

東北地区大学図書館協議会誌

第 69 号
平成 30 年 4 月



秋田公立美術大学附属図書館

寄稿 東北大大学における全学的施設としての青葉山コモンズ新図書館	1
第 72 回東北地区大学図書館協議会総会	5
日程	5
総会資料	6
総会議事メモ	27
出席者名簿	29
東北地区大学図書館協議会幹事会議事メモ	31
東北地区大学図書館協議会臨時総会議事メモ	32
図書館統計年報	33
協議会総会当番地区・当番大学	36
東北地区大学図書館協議会役員館一覧	37
東北地区大学図書館協議会会則等	38
東北地区大学図書館協議会加盟館及び職員名簿一覧	49

第72回東北地区大学図書館協議会総会



開催担当館 秋田公立美術大学霜鳥学長挨拶



開催担当館 秋田公立美術大学志邨館長挨拶



常任幹事館 東北大学西尾副館長挨拶



講演会講師 山本祐輔氏



総会風景



講演会風景



国立大学部会風景



公立大学部会風景



私立大学部会風景

寄 稿

東北大學における全学的施設としての青葉山コモンズ新図書館

東北大學附属図書館工学分館専門員

横山美佳

はじめに

平成29年4月、東北大學雨宮キャンパスが新たに開設された青葉山新キャンパスに移転した。これに伴い、附属図書館農学分館は、図書館と講義室及び厚生施設からなる複合施設「青葉山コモンズ」に移転し、農学研究科・農学部所属者を主なサービス対象とした従来の農学分館機能に新たにラーニングコモンズと全学の共用書庫機能を加え、東北大學全構成員をサービス対象とする全学的施設として整備された。本稿では、青葉山コモンズ内にオープンした新図書館について紹介する。

1. 青葉山コモンズ 一学び、憩い、交流する青葉山新キャンパスの共有地－

青葉山コモンズは、新キャンパスのメイン動線となるキャンパスモールに沿い、ユニバーシティパークに面した、地上2階建て延べ床面積約1万m²の建物で、仙台市地下鉄東西線「青葉山駅」より徒歩約3分の場所に位置する。平成28年6月30日に竣工した。フロア構成は、1階が食堂・ショップ・ラーニングコモンズ・図書館ラウンジ・共用書庫、2階が図書館閲覧室・農学部講義室であり（図2）、授業や自主学習、食事にと、利用者が長時間滞在し活用できる施設となっている。このうち新図書館エリアは、図書館（農学分館）閲覧室及びラウンジ・ラーニングコモンズ・共用書庫で、機能拡張に伴い、延べ床面積も雨宮時代の約1,300 m²から約6,000 m²となった。

新キャンパスには、農学研究科・農学部、災害科学国際研究所、環境科学研究科、国際集積エレクトロニクス研究開発センター、売店や保育所を備えた福利厚生施設等があり、環境科学研究科内には仙台市の施設である「せんだい環境学習館（たまきさんサロン）」も設置されている。また、平成30年10月には留学生と日本人学生が混住する約750室規模の学生寮であるユニバーシティ・ハウスもオープン予定である。青葉山コモンズは、その新キャンパスのシンボルかつ共有地（コモンズ）であることから、農学研究科と附属図書館が協議し、地区名を冠した建物名称となった。



図1 青葉山コモンズ外観

2. ラーニングコモンズ ー自主的な学びと交流のためのラーニングスペースー

1階ラーニングコモンズには約160の座席がある。ユニバーシティパーク寄りのフロアには、グループでの共同作業に適応したコワーキングテーブルやアクティブラーニングに最適な可動テーブル(図3)があり、食堂に隣接するフロアには、飲食しながら気軽に学習できるカフェテリアテーブル(図4)がある。少人数の授業やゼミに適した2つのミーティングスペースも備え、ホワイトボードのほかにプロジェクター・スクリーンなども活用しながら学習することができる。

研究室に配属となった学生や大学院生、教員の多い新キャンパスの環境で、ラーニングコモンズをいかに有効に機能させるかが課題ではあるが、学部1年生向けの少人数授業である基礎ゼミやサークルのほか、大規模学会・イベントでも活用されはじめている(図5～8)。平成29年5月15日に開催された「青葉山新キャンパス開設並びに農学系総合研究棟・青葉山コモンズ竣工記念式典」の会場としても使用された。エントランス・講義室・食堂等青葉山コモンズ内の施設と併用して学会等のイベント開催が可能であることも魅力の一つであり、この点を生かして、今後イノベーション創出の場として、活用の幅を広げていくことが期待される。

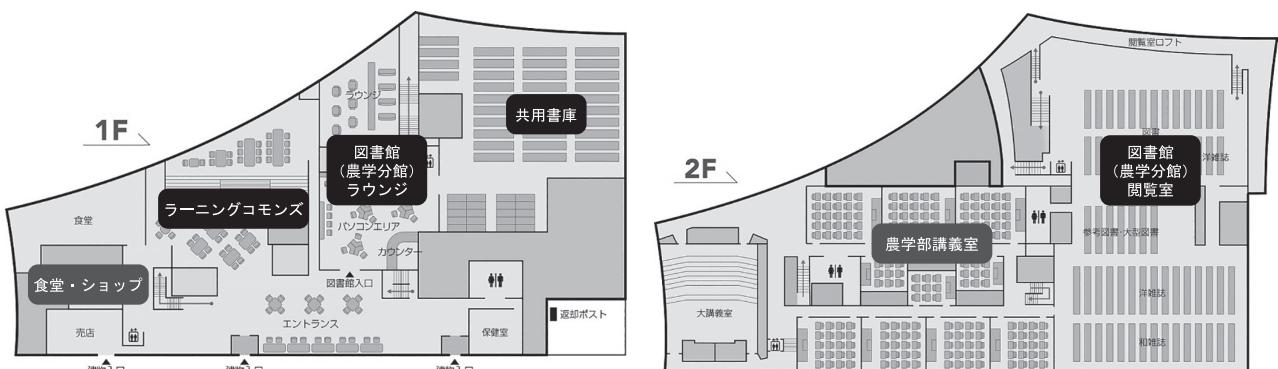


図2 青葉山コモンズフロアマップ



図3 コワーキングテーブルと可動テーブル



図4 カフェテリアテーブル



図5 ラーニングコモンズ全体の活用例
(社会にインパクトある研究 H29.6.23)

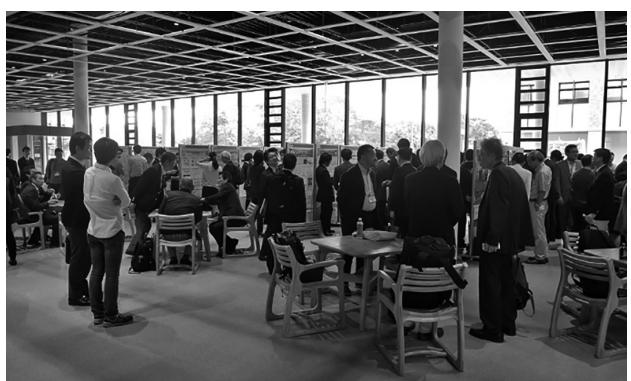


図6 エントランスと併用した活用例
(国際シンポジウム「知のフォーラム」 H29.8.8)

3. 図書館ラウンジ ーくつろぎの知的空間ー

図書館（農学分館）は学生証または職員証で入館する。入口（図9）を入ると、1階のラウンジには、カウンターと20台のパソコンがある（図10）。貸出用のノートパソコンも10台あり、PCロッカーから学生証または職員証によりセルフ貸し出しが可能である。また、ユニバーシティパーク寄りの開放的な吹き抜けフロアは、学習や研究の合間に休息や交流ができるラウンジとした（図11）。知的刺激となる新聞やビジュアル図鑑・事典・DVDなどを置き、気分転換や思索に適した知的空間となっている。



図7 プロジェクタ・ホワイトボードの活用例
(国際シンポジウム「知のフォーラム」 H29.8.8)



図8 半個室のミーティングスペース活用例
(仙台次世代農業経営者育成ゼミ H29.9.21)



図9 図書館（農学分館）入口



図10 1階ラウンジ
カウンター前のパソコンコーナー

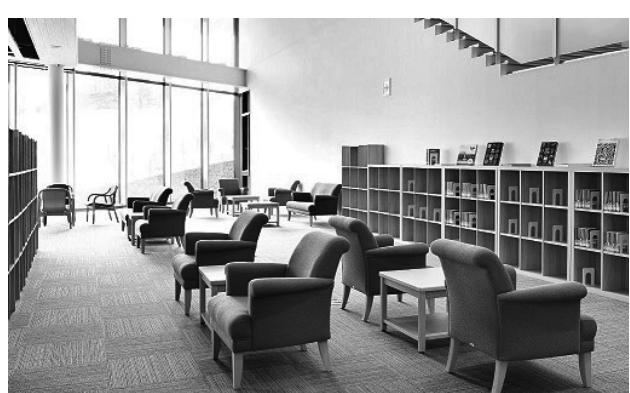


図11 1階ラウンジ（ユニバーシティパーク寄り）

4. 図書館閲覧室 ー静かなパーソナル学習空間ー

図書館2階の閲覧室には、21万冊収容可能な書架に現在農学・生命科学関係の資料約14万冊が並び、資料を活用しながら静寂な空間で学習・研究を行うことができる。閲覧席はロフトも含めて全部で160席あり、ゆったりとして長時間集中するのに適したパーソナルワークデスク（図12）は学生に人気である。また、ユニバーシティパークが目の前に広がる採光豊かなロフトには、横幅も奥行きも十分なカウンターテーブルと、多彩なフォルムとカラーの椅子がある（図13）。7種類の椅子から好みの椅子を選んで、自然を感じながら学習することができる。

5. 共用書庫 ー各キャンパス図書館のデポジットー

1階の共用書庫には図書収容冊数約50万冊規模の電動集密書架を導入し、附属図書館全体の書架スペースを増強した。現在、共用書庫には本館及び各キャンパスの分館・図書室から移動した約5万冊の資料が収容されている。分野は様々で図書も雑誌もある。資料は、リクエストにより各キャンパス図書館へのデリバリーが可能である。共用書庫を活用することで、各館における狭隘化の解消や新たなスペースの創出なども期待される。

6. 今後について

平成28年度に実施した東北大学附属図書館外部評価委員会では、外部評価委員より「このコモンズにより東北大学の図書館が活性化する姿をぜひ見せてほしい。」とのコメントを頂戴した。新図書館の新しい展開が注目されている。

新図書館が、学び・憩い・交流する全学的施設としての役割を果たしていくために、まずは利用時間の拡大、多分野資料の充実、留学生・日本人学生が交流する場の提供などに対応する必要がある。現在、ラーニングコモンズを含む新図書館の時間外利用は、農学研究科・農学部所属者に限られている。これを他部局にも拡大することで、近隣部局の学生及びユニバーシティ・ハウス居住者の利用やイベント利用の活性化が期待できる。併せてユニバーシティ・ハウスの設置を見据え農学・生命科学系以外の分野の資料も充実させることで、多分野の知的交流と国際交流を促す場としての可能性が広がる。今後、これらの課題に取り組みながら、関係者で様々な方策を探っていきたい。



図12 2階閲覧室 人気のパーソナルワークデスク



図13 2階閲覧室ロフト
約60席のカウンターテーブル



図14 1階共用書庫



図15 1階共用書庫の配架の様子

第 72 回東北地区大学図書館協議会総会日程

開 催 日 平成 29 年 9 月 22 日 (金)

会 場 秋田市にぎわい交流館 A U (あう) 4 階 研修室
〒 010-0001 秋田市中通一丁目 4 番 1 号

日 程

1. 受付 12:30 ~ 13:00

2. 開会式 13:00 ~ 13:10

(1) 開会の挨拶

当番館 秋田公立美術大学附属図書館
館長 志邨 匠子

(2) 歓迎の挨拶

当番大学 秋田公立美術大学
学長 霜鳥 秋則

(3) 挨拶

常任幹事館 東北大学附属図書館
副館長 西尾 剛

6. 部会 15:35 ~ 16:15

・国立大学部会： 研修室 3

・公立大学部会： 研修室 4

・私立大学部会： 研修室 1・2

7. 全体会議 16:30 ~ 16:55

①各部会からの報告

②質疑応答

8. 閉会式 16:55 ~ 17:05

次期当番館挨拶

3. 議長選出

4. 総 会

(1) 報告事項 13:10 ~ 13:30

- ① 平成 28 年度活動報告について
- ② 平成 28 年度一般報告について
- ③ 加盟館の名称変更について
- ④ その他

(2) 協議事項 13:30 ~ 14:10

- ① 加盟館の退会について
- ② 平成 28 年度決算報告（案）について
- ③ 平成 28 年度記念事業基金決算報告（案）について
- ④ 平成 28 年度監査報告について
- ⑤ 平成 29 年度事業計画（案）について
- ⑥ 平成 29 年度予算（案）について
- ⑦ 平成 29 年度記念事業基金予算（案）について
- ⑧ 役員館の選出について
- ⑨ 第 73 回総会の当番地区（館）について
- ⑩ 東北地区大学図書館協議会における研修事業について
- ⑪ 大学教育部会委員の改選について

5. 講 演 会 14:20 ~ 15:20

演題 「研究推進と大学図書館

— 知の循環・創造を加速させる図書館・研究者
の関わり方 —」

講師 山本 祐輔 氏

(静岡大学情報学部行動情報学科講師)

第72回総会資料

平成28年度 活動報告

(常任幹事館：東北大学附属図書館)

第71回総会（平成28年9月）以降の協議会としての活動について、以下の通り報告する。

1. 平成28年度東北大学附属図書館企画展 夏目漱石没後100年「漱石文庫」記念講演会（後援）

日 時：平成28年10月22日(土)

会 場：東北大学川内北キャンパスマルチメディア教育研究棟M206

テーマ：「近代の憑依と漱石」

講 演：姜 尚中 氏（東京大学名誉教授、熊本県立劇場館長）

参加者：約230名

2. 平成28年度国立大学図書館協会東北地区協会職員研修（後援）

日 時：平成29年2月17日(金)

会 場：東北大学附属図書館本館

テーマ：想いを「相手に響くように」通じさせる！表現力育成ワークショップ

講 演：山田 ズーニー 氏（文章表現・コミュニケーションインストラクター）

参加者：41名

3. 協議会誌の刊行

協議会誌第68号を刊行し、平成29年5月に加盟館及び国立国会図書館等に配付した。

4. 平成28年度東北地区大学図書館協議会合同研修会

日 時：平成29年8月25日（金）

会 場：秋田大学地方創生センター2号館大セミナー室

テーマ：「これからの中大図書館員が進むべき方向を探る－オープンサイエンスが秘める可能性－」

講 演：池内 有為 氏（文部科学省科学技術・学術政策研究所客員研究官）

：伊藤 慎一 氏（秋田大学産学連携推進機構
総括URA 評価・IRセンター
研究IR部門長）

参加者：30名

※申込者40名、秋田新幹線不通のため参加者が上記となった。

5. 平成28年度末（平成29年8月）の加盟館数

本協議会の加盟館数は、国立大学15館、公立大学12館、私立大学36館の、合計63館となっている。

平成28年度 一般報告

一国公私立大学図書館等の動向一

(常任幹事館：東北大学附属図書館)

○ 第81回国公私立大学図書館協力委員会

日 時：平成28年11月24日

場 所：筑波大学東京キャンパス文京校舎
報告事項

- ・委員長館会務報告
- ・「大学図書館協力ニュース」編集委員会報告
- ・「大学図書館研究」編集委員会報告
- ・大学図書館著作権検討委員会報告
- ・シンポジウム企画・運営委員会報告
- ・GIF プロジェクトチーム報告
- ・Web サイト構築タスクフォース報告
- ・国際ILL 検討タスクフォース報告
- ・大学図書館コンソーシアム連合（JUSTICE）報告
- ・機関リポジトリ推進委員会報告
- ・これからの学術情報システム構築検討委員会報告
- ・SCOAP³ タスクフォース報告
- ・関係機関報告

協議事項

- ・平成27年度決算（案）及び監査報告について
- ・平成28年度予算（案）について
- ・監事館の選出について
- ・学術文献普及会との出版契約解除に伴う手続きについて
- ・「大学図書館研究」既載論文の網羅的電子公開について

○ 平成28年度国立国会図書館長と大学図書館長との懇談会

日 時：平成28年11月24日

場 所：国立国会図書館

議 事：

テーマ報告

- ・「オープンサイエンス時代の図書館の役割」
- 『国立国会図書館における取組』
- 『オープンサイエンスと大学図書館』

○ 国公私立大学図書館協力委員会・日本図書館協会大学図書館部会主催 平成28年度大学図書館シンポジウム

日 時：平成28年11月10日

場 所：パシフィコ横浜

テーマ：10年後の大学図書館を考える～オープンアクセス時代の大学図書館の新たな役割
参加者：225名

○ 2016年度大学図書館コンソーシアム連合（JUSTICE）総会
日 時：平成29年3月1日
場 所：学術総合センター
議 事：
第1部 総会議事
第2部 各種報告「図書館とオープンアクセス」
・オープンアクセスに関する海外の動向
・国内研究者による論文公表に関する実態調査報告

参加者：169名

○ 2016年度オープンアクセスピリオジトリ推進協会(JPCOAR)総会
日 時：平成29年3月8日
場 所：一橋大学一橋講堂中会議室
議 事：
・会則規程について
・入会状況について
・2017年度の会長選出について
・2017年度の監事選出について
・2017年度の運営委員会委員について
・2016年度の機関リポジトリ推進委員会作業部会及びタスクフォース活動報告について
・2017年度の事業計画及び体制について
・2017年度の作業部会、タスクフォース活動計画について
・2017年度の予算について

○ 第82回国公私立大学図書館協力委員会
日 時：平成29年7月28日
場 所：京都大学附属図書館4階 大会議室
議 事：
報告事項

- ・委員長館会務報告
- ・「大学図書館協力ニュース」について
- ・「大学図書館研究」編集委員会報告
- ・大学図書館著作権検討委員会報告
- ・シンポジウム企画・運営委員会報告
- ・GIF プロジェクトチーム報告
- ・専門委員会会計監査報告
- ・Web サイト運用チーム報告

- ・大学図書館コンソーシアム連合（JUSTICE）報告
- ・これからの学術情報システム構築検討委員会報告
- ・SCOAP³ タスクフォース報告
- ・関係機関報告

協議事項

- ・専門委員会主査について
- ・国際ILL 検討タスクフォース最終報告について
- ・次期委員長館の選出について

○ 平成28年度国立情報学研究所研修事業

1. 専門研修
 - ・目録システム書誌作成研修（NII）
 - ・機関リポジトリ新任担当者研修（NII）
 - ・情報処理技術セミナー（NII）
2. 総合研修
 - ・学術情報システム総合ワークショップ（NII）
 - ・大学図書館職員短期研修（東京大学及び京都大学）
 - ・国立情報学研究所実務研修（NII）

（以上、研修事業ウェブサイト <http://www.nii.ac.jp/hrd/> にリンク）

国立大学部会関係

（幹事館：東北大学）

○ 第90次国立七大学附属図書館協議会

（平成28年10月25日 東北大学）

1. 文部科学省所管事項説明
2. 国立情報学研究所報告
3. 協議事項
 - (1) オープンアクセスやIRへの対応について
 - ・オープンアクセス・オープンデータの推進について
 - ・学術情報のオープン化を担う専門人材の育成及び確保について
 - ・Institutional Research における図書館の役割について
 - ・今後の日本におけるOA の方向性について
- (2) 図書館運営について
 - ・各大学における「国立大学図書館協会ビジョン2020」への対応について
 - ・外国雑誌センター館の今後のあり方について
 - ・これからの大図書館に必要な人材とその確保について
 - ・プリント・ディスアビリティのある利用者のための資料電子化サービスについて
4. 承合事項
 - (1) 図書館資料の整備について

- ・電子書籍の導入促進について
- ・人文社会科学系研究資料の整備について
- ・学生用図書の整備について
- ・登録抹消後の図書の取扱いについて
- (2) 図書館サービスについて
 - ・障害者差別解消法施行後の図書館サービスについて

※同協議会終了後、引き続き「国立七大学附属図書館長会議」及び「国立七大学附属図書館事務部課長会議」が開催された。

○平成28年度国立大学図書館協会秋季理事会

(平成28年11月7日 一橋大学)

報告事項

- (1) 第63回総会等について
- (2) 各委員会等報告
- (3) 地区助成事業申請状況報告
- (4) 各地区協会報告
- (5) 文部科学省報告
- (6) 国公私立大学図書館協力委員会報告
- (7) 日本図書館協会関連報告
- (8) 大学図書館コンソーシアム連合 (JUSTICE) 報告
- (9) これからの学術情報システム構築検討委員会報告
- (10) 機関リポジトリ推進委員会報告
- (11) 国立大学図書館協会ビジョンの取り扱いについて

協議事項

- (1) 委員会の事業内容および平成28年度事業計画について
- (2) 国立大学図書館協会総会日程について
- (3) 広報体制の改善について
- (4) 国公私立大学図書館協力委員会分担金の増額について
- (5) 平成28年度国立大学図書館協会シンポジウムについて
- (6) 海外派遣者選考委員会規程の改正および平成29年度海外派遣事業の実施について
- (7) 地区連絡費、委員会費、理事会会議費の取り扱いについて

○平成28年度国立大学図書館協会東北地区協会事務連絡会議

(平成28年12月5日 宮城教育大学)

報告事項

- (1) 平成28年度国立大学図書館協会秋季理事会について
- (2) 国立大学法人等採用試験（図書系）について

協議事項

- (1) 「国立大学図書館協会ビジョン2020」を取りまく各大学の状況等について

承認事項

- (1) オープンアクセスポリシーについて
- (2) 電子ジャーナルの購読誌タイトルの入れ替えについて
- (3) ディスカバリーサービスの運用について
- (4) 学生スタッフによる学修支援等の実施状況について
- (5) 学生用図書の整備状況について

○第48回国立大学図書館協会東北地区協会総会

(平成29年4月26日 福島大学)

報告事項

- (1) 国立大学図書館協会について

協議事項

- (1) 国立大学図書館協会東北地区協会理事・当番館等について
- (2) 第64回国立大学図書館協会総会に向けての準備事項等について
 - 1) 第64回総会の研究集会テーマについて
 - 2) 平成28年度地区協会活動状況報告
 - 3) 平成29年度地区理事の選出
 - 3) 「国立大学図書館協会ビジョン2020」を受けての各館の動向について
- (4) 国立大学図書館協会助成事業について

承認事項

- (1) ILL（文献複写・相互貸借）サービス等における利用者からの料金徴収について

○国立大学図書館協会春季理事会（平成28年度）

(平成29年5月17日 東京大学)

報告事項

- (1) 各委員会等報告
- (2) 各地区協会報告
- (3) 地区協会助成事業報告
- (4) 国公私立大学図書館協力委員会報告
- (5) 日本図書館協会報告
- (6) 大学図書館コンソーシアム連合 (JUSTICE) 報告
- (7) これからの学術情報システム構築検討委員会報告
- (8) オープンアクセスリポジトリ推進協会(JPCOAR)報告

協議事項

- (1) 平成29年度以降の地区協会助成事業の実施について
- (2) 国立大学図書館協会ビジョン推進にかかる事業について

- (3) 広報体制の改善について
- (4) 平成28年度決算（案）について
- (5) 平成29年度事業計画（案）について
- (6) 平成29年度予算（案）について
- (7) 電子ジャーナルの課題にかかる国立大学協会と
　　国立大学図書館協会との連携について
- (8) 関係団体への派遣役員について
- (9) 第64回総会について
- (10) 第65回総会の当番館・日程について

○ 第64回国立大学図書館協会総会

(平成29年6月22日・23日 千葉大学)

- 1. 報告事項
 - (1) 一般経過報告
- 2. 協議事項
 - (1) 平成29年度理事・監事の選出について
 - (2) 平成28年度決算報告・同監査報告について
 - (3) 平成28年度記念基金決算報告・同監査報告について
 - (4) 平成29年度事業計画（案）について
 - (5) 平成29年度予算（案）について
- 3. 文部科学省所管事項説明
- 4. 国立情報学研究所事業説明
- 5. 大学図書館と国立情報学研究所との連携・協力推進
　　会議報告
- 6. 国立大学図書館協会ロゴ披露
- 7. 海外派遣報告
 - ①シンガポールの研究大学における大学図書館の研究
　　支援
 - ②英国の大学図書館における利用統計の活用事例に
　　関する実態調査
- 8. 研究集会

テーマ：学術情報のオープン化の現状と大学図書館に
　　おける今後の対応について

公 立 大 学 部 会 関 係

(幹事館：秋田公立美術大学附属図書館)

○第49回(平成29年度)公立大学協会図書館協議会総会

期 日：平成29年6月9日（金）

会 場：ホテルアバローム紀の国

開催館：滋賀県立大学図書情報センター

講演

1 「大学図書館に関する最新の動向について」

文部科学省研究振興局参事官（情報担当）付学術基盤整備室

参事官補佐 玉井 英司 氏

2 「公立大学の課題と公立大学協会の活動」

一般社団法人公立大学協会 事務局長 中田 晃 氏
議事

報告事項

- (1) 平成28年度事業報告
- (2) HP委員会報告
- (3) 地区活動報告
- (4) 関係委員会等報告
- (5) その他

協議事項

- (1) 役員の選出について
- (2) 関係委員会委員等の推薦について
- (3) 平成28年度決算報告及び監査報告
- (4) 平成29年度事業計画（案）について
- (5) 平成29年度予算（案）について
- (6) 大学図書館職員長期研修及び短期研修への
　　派遣について
- (7) 公立大学協会図書館協議会表彰規程による
　　表彰について
- (8) 承認事項の回答結果の共有について
- (9) 公立大学協会図書館協議会入会大学について
- (10) その他

○平成29年度公立短期大学図書館協議会総会

期 日：平成29年8月24日（木）

会 場：静岡県立大学短期大学部 事務図書館棟3階
　　第1会議室

開催館：静岡県立大学短期大学部附属図書館

議事

報告事項

- (1) 役員紹介
- (2) 平成28年度事業報告及び決算報告
- (3) 平成28年度地区研究会活動報告

審議事項

- (1) 平成29年度事業計画及び予算（案）
- (2) 提案議題

その他

○平成29年度全国公立短期大学図書館協議会職員研修会

期 日：平成29年8月25日（金）

会 場：静岡県立大学短期大学部 事務図書館棟3階
　　第1会議室

開催館：静岡県立大学短期大学部附属図書館

講 演：「短大図書館が活ける効果的な広報」
アカデミック・リソース・ガイド株式会社
リレーションズ・ストラテジスト
鎌倉 幸子 先生

私立大学部会関係
(幹事館:東北学院大学、青森中央学院大学・同短期大学)
私立大学図書館協会・東地区部会を中心に
(平成28年8月1日～平成29年7月31日)

加盟校 525校（2017年8月31日現在）東地区部会267校
※東北地区加盟校（50音順）26校
秋田看護福祉大学、石巻専修大学、いわき明星大学、
奥羽大学、北里大学獣医学部、郡山女子大学、尚絅
学院大学、仙台白百合女子大学、仙台大学、東北医
科薬科大学、東北学院大学、東北芸術工科大学、東
北工業大学、東北女子大学、東北福祉大学、東北化
学園大学、東北文教大学・東北文教大学短期大学
部、日本赤十字秋田看護大学、日本大学工学部、ノー
スアジア大学、八戸学院、八戸工業大学、東日本国
際大学、富士大学、宮城学院女子大学、盛岡大学

○第78回（2017年度）私立大学図書館協会総会・研究大会
日 時：2017年8月31日（木）～9月1日（金）
場 所：OIT 梅田タワー 常翔ホール
総会

1. 報告事項
 - ① 協会賞（2016年度審査：2017年度表彰）
 - ② 研究助成（2017年度助成対象：2016年度決定）
 - ③ 2016年度 協会会務報告
 - ④ 2016年度 委員会報告
 - ⑤ 2016年度 協会関連事項報告
 - ⑥ 2017年度 協会役員校、委員会及び協会関連団体
委員について
 - ⑦ 2016年度 ご寄附をいただいた企業
2. 協議事項
 - ① 2016年度 一般会計・特別会計決算報告（案）
 - ② 2017年度 事業計画（案）
 - ③ 2017年度 一般会計・特別会計予算（案）
 - ④ 2017年度 新規加盟校及び脱退校（案）
3. 記念講演
演 題
「絵画に見る淀川一若冲、応挙、米山人の愛した風景」
講演者 岩間 香氏（摂南大学 外国語学部 教授）
4. 研究助成発表

- テーマ：「公共図書館の先進事例を学び私立大学図
書館サービス向上に寄与する」
発表者：安 東 正 玄 氏（立命館大学法学部事務室）
5. 2016年度 海外認定研修報告
発表者：五十嵐 孝子 氏（国際基督教大学図書館）
涌井 絵未奈 氏（中央大学図書館）
櫻井 真理子 氏（明治大学図書館）
6. 講 演 (1)
演 題 「学術情報のオープン化政策について」
講演者 丸 山 修 一 氏
(文部科学省研究振興局参事官(情報担当)付
学術基盤整備室長)
7. 講 演 (2)
演 題 「オープンアクセスと大学図書館の役割
の再考」
講演者 佐 藤 義 則 氏（東北学院大学 文学部教授）
8. 講 演 (3)
演 題 「オープンアクセスリポジトリ推進協会
(JP COAR)の現状と課題
－特に私立大学について－」
講演者 荘 司 雅 之 氏（早稲田大学図書館 事務部長）
9. パネルディスカッション
テーマ「学術情報のオープン化と大学図書館について」
パネリスト：佐藤 義則 氏、莊司 雅之 氏
モデレーター：小山 憲司 氏

- 2017年度私立大学図書館協会東地区部会総会・館長会・
研究講演会
日 時：2017年6月9日（金）
会 場：立正大学 品川キャンパス 石橋湛山記念講堂
- I. 部会総会 議事
- (1) 報告事項
 - ① 2016年度 東地区部会報告
 - ② 2016年度 協会関係報告
 - ③ 2017年度 協会役員校、委員会及び協会関連団体
等委員について
 - (2) 協議事項
 - ① 2016年度 東地区部会報告
 - ② 2016年度 東地区部会決算報告及び監査報告
 - ③ 2016年度 東地区部会研究部決算報告及び監査
報告
 - ④ 2017年度 東地区部会事業計画(案)及び予算(案)
 - ⑤ 2017年度 東地区部会研究部活動計画(案)及び
予算(案)
 - ⑥ 私立大学図書館協会東地区部会研究部細則(案)

II. 館長会

懇談テーマ「図書館における機関リポジトリの推進について－オープン化と電子化－」

III. 研究講演会

講 演1

演 題 「私立大学図書館と国公私立大学図書館協力委員会との連携について」

講演者 岡野 純子 氏（慶應義塾大学日吉メディアセンター課長）

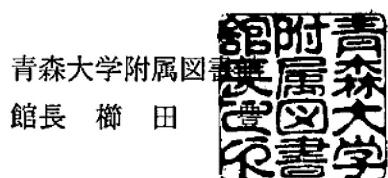
講 演2

演 題 「私立大学図書館と国立情報学研究所(NII)との連携について」

講演者 江川 和子 氏（国立情報学研究所学術基盤推進部次長）

青大図発 第26号
平成29年2月9日

東北地区大学図書館協議会
常任幹事館 東北大学附属図書館
館長 植木俊哉 殿



東北地区大学図書館協議会加盟館退会について

時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、諸般の事情により東北地区大学図書館協議会を平成29年3月31日付で退会させていただきたいので、ご承認の程よろしくお願ひ申し上げます。

非加盟館となりますが、今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

[平成28年度決算書(案)]

自 平成28年9月 1日
至 平成29年8月31日

項目	28年度予算額	28年度決算額	増減(△)	摘要
(収入)	円	円	円	
前年度繰越金	1,439,464	1,439,464	0	
会費	960,000	960,000	0	15,000円×64館
雑収入	160,207	140,017	△ 20,190	協賛広告協議会誌第67号(20,000円×7社) 郵貯等利子(17円)
計	2,559,671	2,539,481	△ 20,190	

(支出)	円	円	円	
会誌印刷費	450,000	363,744	△ 86,256	会誌第68号 362,880円 振込料 864円
総会補助費	100,000	100,000	0	第72回(秋田公立美術大学)
事業費	200,000	86,296	△ 113,704	合同研修会補助(秋田大)
部会活動費	200,000	0	△ 200,000	部会員旅費等
事務費	40,000	40,000	0	東北大学(事務局)
通信運搬費	30,000	36,940	6,940	会誌郵送料
積立繰入金	96,000	96,000	0	記念事業基金に繰入
会議費	20,000	0	△ 20,000	
消耗品費	20,000	20,000	0	消耗品
雑費	30,000	1,422	△ 28,578	総会補助費等郵送費
予備費	1,373,671	0	△ 1,373,671	
次年度繰越	0	1,795,079	1,795,079	
計	2,559,671	2,539,481	△ 20,190	

[平成28年度記念事業基金決算書(案)]

自 平成28年9月 1日
至 平成29年8月31日

項目	28年度予算額	28年度決算額	増減(△)	摘要
(収入)	円	円	円	
前年度繰越金	358,224	358,224	0	
積立金	96,000	96,000	0	記念事業実施のための積立
利息	232	4	△ 228	郵貯利子
計	454,456	454,228	△ 228	

(支出)	円	円	円	
事業費	0	0	0	
予備費	0	0	0	
次年度繰越	454,456	454,228	△ 228	
計	454,456	454,228	△ 228	

平成28年度監査報告

平成28年度東北地区大学図書館協議会監査報告

1. 日 時：平成29年9月11日（月）14：00～15：00
2. 場 所：東北大学附属図書館
3. 監査対象期間：平成28年9月1日～平成29年8月31日
4. 監査結果：

東北地区大学図書館協議会会則第7条に基づき、東北地区大学図書館協議会の監査対象期間に係る収支計算書等について監査を行いました。監査に当っては会計帳簿の調査及び計算書類の検討等通常必要と認められる手続きで実施しました。

監査の結果、上記計算書類は、前事業年度と同一の基準及び手続きに基づき、当該事業年度の収支の状況及び財産の状況を適正に示しているものと認めます。

平成29年9月11日

監査館

宮城大学総合情報センター主任主査

安 藤 美 保



東北文化学園大学

総合情報センター図書館事務室課長

佐々木 正 文



平成29年度事業計画（案）

（平成29年9月1日～平成30年8月31日）

- 1 会誌第69号の刊行
平成30年5月頃の予定
- 2 第72回総会の開催
平成29年9月22日(金)秋田公立美術大学を当番館に実施
- 3 合同研修会の開催
開催当番 山形地区の予定
- 4 職員の表彰
 - ① 図書館活動又は図書館情報学の研究、調査等に優れた業績のあった者
 - ② 協議会の運営、発展のために功績のあった者
- 5 大学教育部会及び同部会主催の研修会を開催
- 6 セミナー・講習会の開催
- 7 記念事業基金の積立て
平成29年度通常会計から記念事業基金（94, 500円）
を繰入予定

28	秋 田	秋田大学 「これからの大図書館員が進むべき方向を探る－オープンサイエンスが秘める可能性－」	
29	山 形		
30	福 島		
31	宮 城		
32	青 森		
33	岩 手		

注：会場大学の決定については、当該開催地区において協議するものとする。

28. 9. 30総会 29年度以降も従来通りの輪番制とした。

協 議 題(総 会)

平成29年度合同研修会について

(常任幹事館 東北大学)

(提案理由)

山形地区が予定になっているので、確認願いたい。

東北地区大学図書館協議会合同研修会開催地区

(平成22年9月16日承認)

年度	当番地区	会 場 大 学 「テーマ」	備 考
22	秋 田	秋田大学 「図書館を守る」	
23	山 形	山形大学 「学生、教職員そして社会が求める大学図書館職員像」	
24	福 島	福島大学 「図書館における学習支援に関するサービスの現状と展望について」	
25	宮 城	東北大学 「アクティブラーニングとは何か？その実践とは？：アクティブラーニングを通じて大学図書館と大学のつながりを考える」	
26	青 森	弘前大学 「電子書籍サービスと学習・教育支援」	
27	岩 手	岩手大学 「図書館のコミュニケーション能力を考える～メディアリテラシーからの考察と初步的な対応手法を学ぶ～」	

[平成29年度予算書(案)]

自 平成29年9月 1日
至 平成30年8月31日

項目	28年度予算額	29年度予算額	増 減(△)	摘要
(収入)	円	円	円	
前年度繰越金	1,439,464	1,795,079	355,615	
会 費	960,000	945,000	△ 15,000	15,000円×63館
雑 収 入	160,207	140,017	△ 20,190	協賛広告協議会誌第68号(20,000円×7社) 郵貯等利子(17円)
計	2,559,671	2,880,096	320,425	

(支出)	円	円	円	
会誌印刷費	450,000	450,000	0	会誌第69号
総会補助費	100,000	300,000	200,000	第72回(秋田公立美大 100,000円) 第73回(宮城地区大学 200,000円)
事業費	200,000	200,000	0	合同研修会補助、表彰関係、セミナー、講習会補助
部会活動費	200,000	200,000	0	大学教育部会(会議開催、研修会開催)
事務費	40,000	40,000	0	東北大学(事務局)
通信運搬費	30,000	40,000	10,000	郵送料等
積立繰入金	96,000	94,500	△ 1,500	記念事業基金に繰入
会議費	20,000	20,000	0	幹事会等
消耗品費	20,000	20,000	0	会誌送付用封筒等
雑費	30,000	30,000	0	会計監査交通費等
予備費	1,373,671	1,485,596	111,925	
計	2,559,671	2,880,096	320,425	

[平成29年度記念事業基金予算書(案)]

自 平成29年9月 1日
至 平成30年8月31日

項目	28年度予算額	29年度予算額	増 減(△)	摘要
(収入)	円	円	円	
前年度繰越金	358,224	454,228	96,004	
積立金	96,000	94,500	△ 1,500	通常会計から繰入
利息	232	4	△ 228	普通預金利子
計	454,456	548,732	94,276	

(支出)	円	円	円	
事業費	0	0	0	
予備費	0	0	0	
次年度繰越	454,456	548,732	94,276	
計	454,456	548,732	94,276	

協議題(総会)

第73回総会の当番地区(館)について

(常任幹事館 東北大学)

(提案理由)

第73回総会は宮城地区が当番となっているので、確認願いたい。

また、第75回から81回も現在のローテーションにより実施したい。

東北地区大学図書館協議会総会当番地区(館)予定

(74回まで、21.9.17 承認)

回	年度	当番地区	会場 大学	備考
64	21	宮 城	仙台白百合女子大学	
65	22	秋 田	国際教養大学	
66	23	山 形	山形大学	
67	24	宮 城	東北大学	
68	25	青 森	八戸工業大学	
69	26	岩 手	岩手大学	
70	27	宮 城	宮城教育大学	
71	28	福 島	福島大学	
72	29	秋 田	秋田公立美術大学	
73	30	宮 城		
74	31	山 形		
75	32	青 森		
76	33	宮 城		
77	34	岩 手		
78	35	福 島		
79	36	宮 城		
80	37	秋 田		
81	38	山 形		

注1：会場大学については、当該地区において協議のうえ、開催予定の前年度総会に報告するものとする。

注2：開催地区のローテーションの確認について

①宮城地区は、他地区より大学の数が多いので3年に1回割り振る。

②その他の地区は、次のローテーションによる。

青森地区、岩手地区、福島地区、秋田地区、山形地区

平成29年度東北地区大学図書館協議会 フレッシュパーソンセミナー開催要項

1. 趣旨

東北地区大学の図書館職員として勤務している職員が、所属機関の違いに左右されない図書館職員としての基本的な知識を身につけるとともに、東北地区内の職員と交流の機会を設け、人的ネットワークの形成を促すことを目的とする。

2. 対象者

東北地区大学図書館協議会に加盟している大学の図書館に勤務し、図書館業務の基本的知識の習得を希望するもの(40名程度)

3. 開催時期

10月13日(金)10時00分～16時30分

4. 開催場所

東北大学附属図書館(仙台市青葉区川内27-1)

5. 主催

東北地区大学図書館協議会

6. 企画

東北地区大学図書館協議会大学教育部会、同協議会幹事館

7. 開催プログラム

別紙のとおり

※原則1日参加とするが、業務経験により午前のみ、午後ののみの参加も可能とする。

開催プログラム 10月13日(金)

	時間	内容	備考
開会	10:00～10:10 (10分)	開会あいさつ・事務連絡	
基本編	10:10～11:00 (50分)	大学図書館概論 (国際教養大学中嶋記念図書館長 加藤 信哉)	
	11:00～12:00 (60分)	大学図書館業務【基本編】(各15分) (1) 利用者サービス(山形大 小白川図書館情報サービス 担当 会田 忠弘) (2) 図書目録(東北大附属図書館 図書情報係長 代田 有紗) (3) ILL 業務(秋田県立大本荘 キャンパス 図書・情報センター シニアスタッフ 石黒 こずえ)(大学教育部会) (4) 雑誌業務(東北福祉大図書館 職員(司書)齊藤 由理香)	
	12:00～13:00 (60分)	休憩(昼食会:弁当)	
発展編	13:00～15:00 (120分)	大学図書館業務【発展編】(各20分) (1) 迷惑利用者(東北大附属図書館事務部長 加藤 晃一) (2) 機関リポジトリ(オープンアクセス)(青森中央学院 大図書館情報センター 代田 葛西 崇文) (3) ラーニングコモンズ・学習支援(福島大附属図書館学術情報課副課長 渡邊 淳子) (4) 留学生対応(東北大附属図書館係員 西村 美雪) (5) 東日本大震災での経験(岩手医科大学附属図書館事務室 室長補佐 川崎かおる)(大学教育部会)	
	15:00～15:20 (20分)	休憩	

G W	15:20～16:20 (60分)	A. 大学の中での連携・教職協働 ・事例報告 ：宮城教育大附属図書館情報サービス係長 勝本 加奈子 ※大学内でいかに執行部、教員、他部署と協働していくか。（国、公、私から1名ずつファシリデータに）	B. 図書館員のキャリアパス ・事例報告 ：東北大附属図書館情報管理課専門員 真籠 元子 ※ママラリアン・パパラリアンとしていかに図書館の仕事を両立していくか。 (子育て中の職員3名程度をファシリデータに)	A か B か の 選 択 制
閉会	16:20～16:30 (10分)	事務連絡・閉会あいさつ		
見学	16:30～17:00 (30分)	本館見学（希望者）		

第72回総会 講演会資料

研究推進と大学図書館 知の循環・創造を加速させる図書館・研究者の関わり方

自己紹介

東北地区大学図書館協議会 第72回総会(2017.9.22)

研究推進と大学図書館

知の循環・創造を加速させる図書館・研究者の関わり方

山本 祐輔
静岡大学 総合科学技術研究科 講師
yusuke@hontolab.org

所属 静岡大学 情報学部 講師

専門 情報検索、HCI、ウェブ
情報の信憑性、情報リテラシー

URASとは?

研究活動を効果的・効率的に進めていくために、
プロジェクトの企画・運営、知的財産の管理・
運用等の研究支援業務を行う人材

3

4

京都大学 URA室(通称 KURA)

- 2012年4月設立
- 創設メンバー8名
- 現在40名以上のURAが活動

科研費申請書の教科書

京都大学でURAは何をしているのか?

● 研究力分析
● 研究推進スキル開発教材の提供
● 学際・国際連携イベントの企画

研究費検索エンジン「鉢」(<http://apps.kura.kyoto-u.ac.jp/fund-search/>)

5

6

7

8

アウトリーチのためのメディア KUResearch (<http://research.kyoto-u.ac.jp/>)

研究活動、研究者、研究支援者の魅力を伝えるためのメディアプラットフォームの企画・運用

9

多様な組織との連携・協力による研究推進・基盤整備

10

本日のトーク

研究者とURAsの経験から考えてみる
図書館 × 研究推進

- 大学教員の現状・悩み
- URA時代の取り組み
- 研究者として図書館に期待すること

11

1 大学教員の現状、そして悩み

12

昨今の大学教員

13

大学教員の職務活動時間の割合

調査年	研究	教育	社会サービス・教育関連	研究開拓	その他
2002	50.7%	20.4%	3.9%	2.1%	19.1%
2008	41.0%	23.5%	6.7%	5.0%	18.6%
2013	42.5%	22.5%	5.5%	4.5%	16.0%

調査年	研究	教育	社会サービス・教育関連	研究開拓	その他
2002	47.2%	22.7%	3.5%	2.0%	19.4%
2008	37.7%	24.3%	6.9%	5.1%	18.9%
2013	36.6%	30.3%	4.6%	4.8%	16.7%

調査年	研究	教育	社会サービス・教育関連	研究開拓	その他
2002	42.7%	26.8%	3.0%	3.0%	20.7%
2008	33.3%	30.3%	5.6%	5.0%	20.2%
2013	29.9%	32.0%	4.7%	5.4%	18.6%

出典: NISTEP「大学等におけるフルタイム換算データに関する調査」による2002年、2008年、2013年調査の3時点比較。(2015) 14

「研究パフォーマンスを上げる」ために教員が有効だと思っていること

要素	割合
業務従事者の確保	50.7%
大学間の機能分化による研究活動の強化	23.5%
専門人員の配置による社会サービス活動の負担の低減	22.5%
官公庁等からの業務(評議・調査等)の負担の低減	5.5%
外創資金獲得のための業務手続きの簡素化	4.5%
共通研究会の確保	3.9%
博士課程学生の確保	2.1%
研究補助者・技術者の確保	1.3%
リサーチアシスタントレーターの確保	1.3%
研究の継続性に配慮した研究資金制度	1.3%
研究開発費の使い勝手の向上	1.3%
研究施設・機器等の共同の促進	1.3%
研究人材への確保	1.3%
その他	1.3%

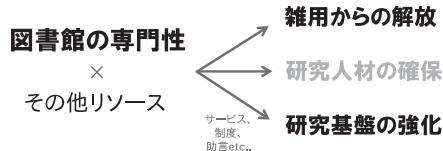
出典: NISTEP「大学等におけるフルタイム換算データに関する調査」による2002年、2008年、2013年調査の3時点比較。(2015) 15

「研究パフォーマンスを上げる」ために教員が有効だと思っていること

要素	割合
業務従事者の確保	50.7%
大学間の機能分化による研究活動の強化	23.5%
専門人員の配置による社会サービス活動の負担の低減	22.5%
官公庁等からの業務(評議・調査等)の負担の低減	5.5%
外創資金獲得のための業務手続きの簡素化	4.5%
研究の継続性に配慮した研究資金制度	3.9%
研究開拓・機器等の共同の促進	3.9%
研究スペースの確保	3.9%
その他	3.9%

出典: NISTEP「大学等におけるフルタイム換算データに関する調査」による2002年、2008年、2013年調査の3時点比較。(2015) 16

図書館ならではの研究推進もありえる



17

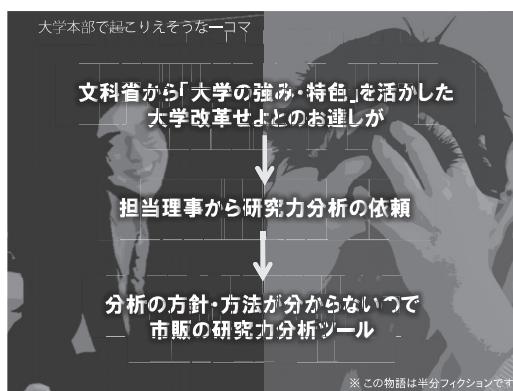
2 図書館とURAで取り組んだこと

機関リポジトリ

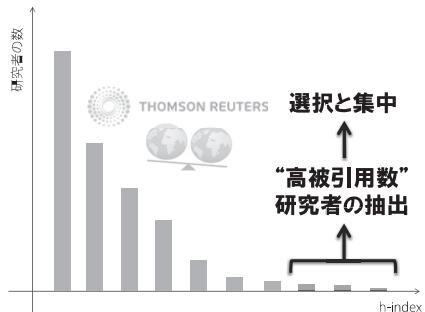
図書館とURAで取り組んだこと その1 **機関リポジトリ × 研究力分析**



研究力分析に活かせないか?

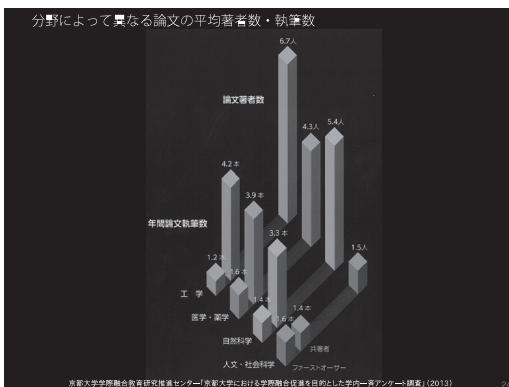


現場で起こりえる典型的ユースケース



22

被引用数をUPさせる「工夫」



分野によって異なる業績評価指標

京都大学学際融合教育研究推進センター「京都大学における学際融合促進を目的とした学内一斉アンケート調査」(2013) 25

被引用数が低い研究者は注目しなくてよい?

H-indexが低いが注目すべき研究者はいる
● 人文社会系研究者
● 収録漏れがいる研究者
● 被引用数で評価できない人

26

既存の書誌分析ツールを研究力分析に用いる際の問題点

書誌分析ツールの問題

これらに対応するためのデータはどこにある?

27

機関リポジトリはどうか?

人文・社会系の研究成果も網羅的にカバー

資源は <https://repository.kclib.kyoto-u.ac.jp/dspace/> 28

被引用回数TOP10 - 某社論文分析ツール@東大

研究科/研究所	被引用回数
医学研究科	~800,000
工学研究科	~400,000
理学研究科	~350,000
化学研究所	~180,000
薬学研究科	~180,000
農学研究科	~150,000
ウイルス研究所	~150,000
生命科学研究所	~150,000
物質-細胞統合システム拠点	~150,000
iPS細胞研究所	~150,000

29

別的情報ソース・尺度を用いると…

KURENAI リポジトリのダウンロード回数TOP10を分析

研究科/研究所	ダウンロード回数
医学研究科	~800,000
数理解析研究所	~600,000
基礎物理学研究所	~500,000
経済学研究科	~450,000
文学研究科	~400,000
人文科学研究所	~350,000
東南アジア研究所	~300,000
化学研究所	~250,000
教育学研究科	~200,000

人文・社会系分野の研究を積極的に評価できる

30

研究者データベース強化プロジェクト (1/2)

「中身のない箱」問題

- 情報の網羅率低
- コンテンツへのリンク無
- 研究力分析に必要なデータと対応していない (DB分散問題)

32

図書館とURAで取り組んだこと その3

研究周辺スキルセミナー in ラーニングコモンズ

研究者スキルフレームワーク made by Vitae

英国の大学研究者へのキャリア支援組織Vitaeの資料より 39

研究周辺スキルに関するセミナー

URA & 図書館職員が講師を担当

コンテンツ例

- デザインセンスに関係なく伝わる研究発表スライドを作る方法
- ウェブと研究者のつきあい方
- マスマディアを使って研究を伝える方法
- できる?できない?CCライセンスを活用してこんなふうに研究成果を拡散したい
- 論文投稿の前に知りたいオープンアクセス

40

まとめ：図書館とURAで協業したこと

KURA HOUR
毎週月曜 PM1:00-5:00 in ラーニングコモンズ
プレゼン資料CHECKや研究のやり方など研究活動に関する相談に乘ります

41

機関リポジトリの研究力分析への応用
商用の書誌分析ツールでは見えない魅力的な研究成果・研究者の発見

図書館データと研究者DB、他メディアとの連携

- 情報発信ツール・コンテンツのリッチ化
- 情報分析のためのコンテンツを強化
- 研究成果のとりまとめにおいて、研究者がかけている労力の省エネ化

研究周辺スキルセミナーの実施

- 研究者にとって学習機会が乏しい情報管理・発信スキルを提供
- 図書館、URAの双方がもつ専門性、リソースの有効活用

42

図書館の役割のリ・デザイン（妄想）

図書、雑誌、メディアの収集・保管・提供
一步引いて捉えなおすと…

知との出会いを演出する場

- 知の対象は「モノ、データ、人」にも広がるのでは？
- 知が自動的に循環するプラットフォームを作るのもあり？
- 貯まったコンテンツを活かした仕掛けづくりもありえる？

画像はhttps://www3.kclib.kyoto-u.ac.jp/etc/comu/temp2/kaisyukei_08.htmより

43

研究者は、研究を進めるために、
新しい研究ネタを探すために知的刺激を求めている

図書館に望む妄想 1
図書館が知を集積・集約する場なら
**学内の学術セミナー・ワークショップを
一箇所に集約して欲しい**

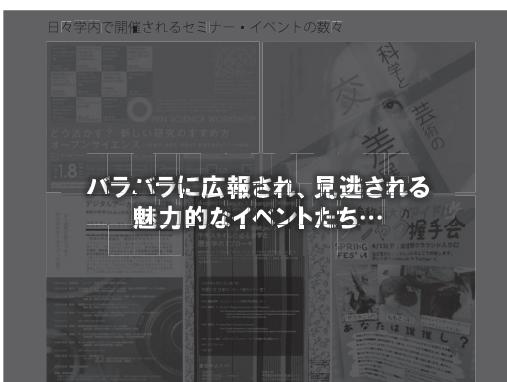
研究者の情報アンテナは狭い

47

教員は他の研究室が何をしているか、知らないことも多々

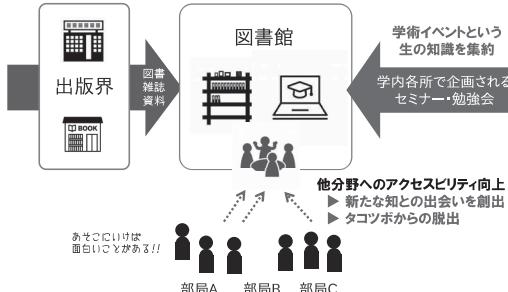
48

日々学内で開催されるセミナー・イベントの数々



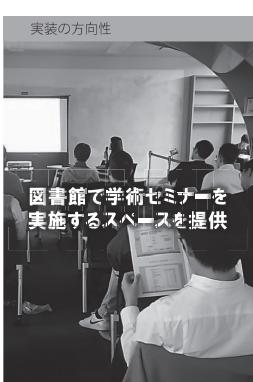
49

望むこと：学内学術イベントの集約の場を育てる



50

実装の方向性




51

図書館に望む妄想

図書館が知を集め・集約する場なら
研究資源アーカイブを作って欲しい

外の人間・情報学屋から見た不思議

情報資源のアーカイブ



- なぜバラバラに情報をアーカイブしているのか？
- なぜ統合して面白いサービスを展開しないのか？

53

研究資源アーカイブの中心としてポテンシャルの高い図書館

膨大な蔵書・論文・資料



整備された検索Platform



MLA連携

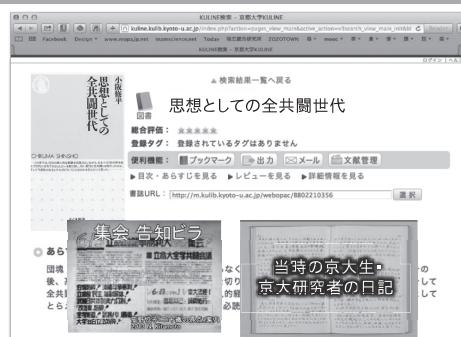


データ仮想的な統合 + 強力な検索・閲覧UI

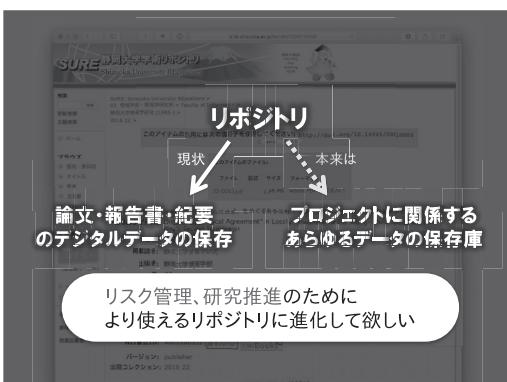
複眼的な視点の提供による研究・教育の幅の拡大

55

例えば



56



論文・報告書・紀要の
デジタルデータの保存

リスク管理、研究推進のために
より使えるリポジトリに進化して欲しい

失われていく有用な研究データ

プログラムのソースコード 実験データ
音声・動画データ 研究費の申請書

論文以外にも再利用したい/残すべきデータは眠っている

「研究データ公開」への対応

第5期科学技術基本計画(抜粋)

国は、資金配分機関、大学等の研究機関、研究者等の関係者と連携し、オープンサイエンスの推進体制を構築する。公的資金による研究成果については、その利活用を可能な限り拡大することを、我が国のオープンサイエンス推進の基本姿勢とする。その他の研究成果としての研究二次データについても、分野により研究データの保存と共有方法が異なることを念頭に置いて可能な範囲で公開する。

- 上記計画を知らない研究者も多い
- 簡単かつ適切にデータを保存できる仕組みが整っていない
- オープンデータ・アクセスに関する知識があるスタッフは乏しい

研究資源アーカイブ・レポジトリ関連で望むこと

59 60

参考になる既存サービス



GitHub FigShare

行動のヒント

業務の捉え方を広げる

日々の業務はしっかりと行いつつも、固定観念を捨てて、業務の真の目的を一步引いて考える時間を作ってみる

組織・立場を越境する

- 図書館職員のスキル・専門性を潜在的に求めている人は多い
- 良いものは外部からでも積極的に取り入れる
- 他組織(研究者、事務職員)に話せる友人を作る、アンテナを広げる

小さく始め、育てる

- 業務に支障が出ない範囲で、小さくやってみる
- いつか来るチャンスに備えて、日頃からアイデアを育てる

図書館への期待

知との出会いを演出する場

研究推進のための重要なピース

- アウトリーチ強化
- 研究力分析支援
- 研究資源アーカイブ
- 学術交流イベント支援

まとめ

研究者とURAの経験から考えてみる

図書館 × 研究推進

- 大学教員の現状・悩み
- URA時代の取り組み
- 研究者として図書館に希望すること

越境が研究活動・図書館の可能性をさらに高める

63 64

第72回東北地区大学図書館協議会総会議事メモ

期日：平成29年9月22日（金）13:00～17:05
会場：秋田市にぎわい交流館AU 4階研修室
参加者：加盟37館から59名

議事

1 開 会

- 当番館秋田公立美術大学附属図書館の志邨館長から開会の挨拶があった。
- 当番館秋田公立美術大学の霜鳥学長から歓迎の挨拶があった。
- 常任幹事館東北大学附属図書館の西尾副館長から挨拶があった。

2 議長の選出

当番館秋田公立美術大学附属図書館の大渕事務長より、当番館の志邨館長を議長として選出することが提案され、承認された。

3 総 会

(1) 報告事項

①平成28年度活動報告について

事務局から、資料1～2頁に基づき、報告があった。

②平成28年度一般報告について

事務局及び各部会幹事館から、資料3～13頁に基づき報告があった。

③加盟館の名称変更について

事務局から、日本大学工学部図書館が日本大学図書館工学部分館（平成29年4月）に、また、八戸学院大学・八戸学院短期大学図書館が八戸学院図書館（平成29年4月）に、それぞれ名称変更したとの報告があった。

(2) 協議事項

①加盟館の退会について

事務局から、資料14頁に基づき、青森大学の退会について説明があった。平成29年3月での退会申請のため、幹事館のメール会議により承認した旨の報告があり、了承された。

②平成28年度決算報告（案）について

③平成28年度記念事業基金決算報告（案）について

④平成28年度監査報告について

事務局から、上記②及び③について、資料15～16頁に基づき、一括して報告があった。次いで、

東北文化学園大学から、総会資料17頁に基づき、平成29年9月11日（金）に宮城大学及び東北文化学園大学による監査を実施した旨の報告があり、それぞれ原案のとおり承認された。

⑤平成29年度事業計画（案）について

事務局から、資料18～19頁のとおり提案があり、承認された。
平成29年度合同研修会については、資料19頁のとおり山形地区が当番地区であることを確認した。
また、今後の当番地区の順番については、従来どおりの輪番制に基づくことを確認した。

⑥平成29年度予算（案）について

⑦平成29年度記念事業基金予算（案）について

事務局から、資料20頁のとおり提案があり、それぞれ原案のとおり承認された。

⑧役員館の選任について

事務局から、資料21頁に基づき説明があり、常任幹事館として東北大学が選任された。また、幹事館及び会計監査館については、各部会での協議により選任のうえ、全体会議にて各部会から報告することとした。

⑨第73回総会の当番地区（館）について

事務局から、資料23ページに基づき説明があり、次回当番地区が宮城地区であることを確認した。
当番館は、内諾をいただいた東北学院大学にお願いすることで承認された。

⑩東北地区大学図書館協議会における研修事業について

(1) フレッシュパーソンセミナーの開催について
事務局から、標記セミナーについて、資料23～24頁に基づき説明及び実施協力の依頼があり、開催について承認された。

(2) 大学教育部会について

事務局から、大学教育部会の現状及び休止している研修部会について説明があり、これらについて各部会で協議することとした。

⑪大学教育部会委員の改選について

事務局から、総会資料25頁に基づいて説明があり、担当大学は、各部会で選任のうえ、全体会議にて各部会から報告することとした。

4 講 演 会

静岡大学情報学部行動情報学科講師の山本祐輔氏より「研究推進と大学図書館～知の循環・創造を加速させるための大学図書館と研究者の関わり方～」のご講演をいただいた。

5 部 会

国公私立各部会に分かれて、会合がなされた。

6 全 体 会 議

各部会から、部会で行った意見交換等について報告があった。

①国立大学部会（報告館：秋田大学）

- ・幹事館として常任幹事館の東北大学のほか宮城教育大学を選任した。
- ・大学教育部会委員の担当大学として、東北大学と秋田大学を選任した。
- ・大学教育部会及び研修部会の今後のあり方について協議した。

大学教育部会及び休止中の研修部会等について経緯説明があり、部会のこれからあり方について意見交換を行った。研修の必要性は共通認識しながらも、各大学とも人員的に大変厳しい状況のため、大学教育部会が掲げる活動内容（職員の教育支援、学生の学習支援の事業化等）を行う委員を選出することは難しいこと、また、「要項の見直しを行う」、「各部会を一本化する」及び「研修部会の活動再開」等の意見があった。

②公立大学部会（報告館：秋田公立美術大学）

- ・幹事館として宮城大学を選任した。
- ・会計監査館として岩手県立大学を選任した。
- ・大学教育部会委員の担当大学として宮城大学を選任した。
- ・大学教育部会及び研修部会の今後のあり方について協議した。

大学教育部会については、研修部会のように休止することも含め、新メンバーで今後の部会のあり方を検討してはどうか。また、研修については部会という形にこだわらず、集合研修の代替としてUstream等の動画中継サービス、Web会議等の導入や、あるいは資料共有の体制整備を行うこととし、そうしたことにより協議会の予算を使ってはどうか。以上2案を提案することとした。

③私立大学部会（報告館：青森中央学院大学）

- ・幹事館として、修紅短期大学と聖和学園短期大学を選任した。

- ・会計監査館として東北医科薬科大学を選任したが、今回参加していないため、後日改めて確認したうえで決定することとした。
- ・大学教育部会委員については、担当大学を選任しないこととした。
- ・大学教育部会及び研修部会の今後のあり方について協議した。

大学教育部会については、研修部会との目的の差別化や棲み分けを明確にしなければ存続は難しいのではないかという意見が出たほか、委員経験者からは、選出された大学教育部会メンバーたち自身で部会の調査テーマ等を決定することは、実際には困難であろうとの考えが示された。また、活動を実質的なものにするにはかなり強いリーダーシップの発揮が求められるのではないか、何らかのビジョンや研究のテーマを持った方がメンバーに入り、そのテーマ等を公表して、興味を持った方や考えに賛同する方を募集するような形の方が活動しやすいのではないかといった提案もあり、大学教育部会と研修部会の両方に対して私立大学部会から計6人の委員を出すことは事実上不可能であることから、大学教育部会を廃止もしくは休止してもよいのではないかとの意見でまとまり、大学教育部会委員の担当大学は選任しないこととした。

上記の報告を踏まえて、種々意見交換を行った後、大学教育部会の存続等について、下記のとおり取り扱うこととした。

本件については、幹事館会議（私立部会については旧幹事館を含める）で協議し案を作成後、臨時総会に諮り決定することとした。なお、同会議の構成は下記のとおりとした。

- ・東北大学（新常任幹事館）
- ・宮城教育大学（国立大学部会 新幹事館）
- ・宮城大学（公立大学部会 新幹事館）
- ・修紅短期大学（私立大学部会 新幹事館）
- ・聖和学園短期大学（私立大学部会 新幹事館）
- ・青森中央学院大学（私立大学部会 旧幹事館）
- ・東北学院大学（私立大学部会 旧幹事館）

7 閉 会 式

次期当番館である東北学院大学図書情報課の浅沼課長補佐より挨拶があった。

以上

第72回東北地区大学図書館協議会総会出席者名簿

	館 名	職 名	氏 名
国 立 大 学	弘前大学附属図書館	図書館長	郡 千寿子
		事務長	工藤 弘文
	岩手大学図書館	図書館長	喜多 一美
		学術情報課長	竹谷 隆則
	東北大学附属図書館	副館長	西尾 剛
		事務部長	加藤 晃一
		総務課長	小川 聰
		総務担当	田口 瞳夫
	宮城教育大学附属図書館	図書館長	中地 文
		学術情報課長	川村 真
公 立 大 学	秋田大学附属図書館	附属図書館長	今野 和彦
		図書館・情報推進課長	猿田 悅弘
	山形大学附属図書館	図書館長	梅林 豊治
		図書課副課長	山口 正
	福島大学附属図書館	図書館長	千葉 悅子
		学術情報課長	佐藤 和弘
	青森県立保健大学附属図書館	主査	山田 奈々
	岩手県立大学メディアセンター	教育支援課長	山田 麻紀
	宮城大学総合情報センター	総合情報センター長	茅原 拓朗
		主任主査(図書館担当)	安藤 美保
	秋田県立大学図書・情報センター	図書・情報センター長	吉澤 結子
		学生チームリーダー	佐々木 豊
		シニアスタッフ(司書)	石黒 こずえ
		シニアスタッフ(司書)	佐藤 美穂
		図書館長	志邨 匠子
	秋田公立美術大学附属図書館	事務長	大渕 政秋
		副参事(司書)	川尻 真奈美
		主事(司書)	池田 知剛
		司書	恩田 友紀
		図書館長	加藤 信哉
	国際教養大学中嶋記念図書館	ライブラリーチームリーダー	勝浦 栄子
		図書・調整主査	鹿間 麻里江
	山形県立保健医療大学附属図書館	図書館管理主査	長岡 美佐保
	山形県公立大学法人附属図書館	図書館長	井波 純
	会津大学短期大学部附属図書館	学術情報室室長	小柴 康宏
		専門司書	古川 聖子

	館 名	職 名	氏 名
私 立 大 学	八戸工業大学図書館	事務長代行	青井 信達
	青森中央学院大学・青森中央短期大学図書館情報センター	センター長 リーダー	三田 禮造 葛西 崇文
	岩手医科大学附属図書館	事務室長	芳賀 真理子
	富士大学図書館	館長	早川 光彦
	盛岡大学図書館	事務室長	藤澤 弘樹
	修紅短期大学図書館	図書館長	千葉 正
	仙台白百合女子大学図書館	主任	谷藤 大介
	石巻専修大学図書館	図書館長	大谷 尚文
		事務課掛長	新田 恒裕
	東北学院大学図書館	図書情報課長補佐	浅沼 幹彦
	東北工業大学附属図書館	図書館長	原田 一
	東北福祉大学図書館	図書課長	中塚 晶
		主任	八巻 千穂
	東北文化学園大学総合情報センター 図書館	図書館事務室課長	佐々木 正文
	宮城学院女子大学図書館	学術情報部長	今林 直樹
	尚絅学院大学図書館	教育研究支援課職員	杉原 永光
	ノースアジア大学附属図書館	主事（司書）	佐藤 瑞穂
	東北芸術工科大学図書館	教学課課長	滝口 慶太
	羽陽学園短期大学附属図書館	館長	太田 裕子
	郡山女子大学図書館	司書係長	和知 剛
	東日本国際大学・いわき短期大学 昌平図書館	館長	倉田 貢
	日本大学図書館工学部分館	分館長	奥山 克彦

東北地区大学図書館協議会幹事会議事メモ

期 日：平成29年11月28日（火）15：00～16：12

会 場：東北大学附属図書館1号館2F大会議室

出席者：川村（宮教大）、安藤（宮城大）、千葉（修紅短大）、
安田（聖和短大）、三田・葛西（青森中央学院大）、
浅沼（東北学院大）、加藤・小川・田口（東北大）

議事

1. 部会の在り方について

はじめに、第72回東北地区大学図書館協議会総会（平29.9.22）における議事内容について、確認を行った。その後、大学教育部会等の在り方について、下記のとおり種々意見交換を行った。

- ・大学教育部会の活動は、5年間3期の中で、アンケート1回実施、研修会1回実施と活動が低調であった。
- ・大学教育部会の設置目的である「大学教育の在り方について検討するとともに、協議会としての事業化の企画立案を行い」という目標が高すぎて、図書館を取巻く状況に厳しさが増す中、さまざまな現実とギャップが生じ、目標を達成できなかった。
- ・各大学の規模・特色の違いもあり、共通の大学教育推進の事業化を立案することができなかつた。
- ・各図書館の業務量が増す中、部会委員にとって大学教育部会活動は負担であった。
- ・職員も多様化し、派遣、パート等が多いなか、いろいろな業務が専任スタッフに集中している。少ない専任スタッフから大学教育部会の目的に見合う専門的知識のある委員を派遣することは非常に厳しく、また難しい。
- ・各研修の実施は今後も必要であり、研修部会を復活させてほしい。研修部会は、「研修の企画・実施」と目的が具体的であり、部会委員の負担も大学教育部会ほどではない。

以上の意見を踏まえて今後の方針を検討し、下記のとおり決定した。

- ① 大学教育部会を休止する。
 - ・今後の情勢変化の中、大学教育部会が必要とされることも予想されるため、廃止はせず休会とする。
- ② 研修部会を再開する。
 - ・現在休止（平24.9.24総会で決定）している研修部会を再開する。
 - ・研修部会を再開するにあたり、現在行われている合同研修会との関連で研修部会設置要項の第2条（活動内容）を整理することとし、常

任幹事館の東北大学で案を作成し、後日最終確認することとした。

・部会担当大学は、国立部会は秋田大学及び東北大学、公立部会は宮城大学（いずれも先の総会で大学教育部会に推薦された大学をスライドさせる）私立部会は、研修部会設置要項第3条第3項に基づき2名とし、担当大学は12月中を目途に私立部会で選出することとした。

③ ウェブサイト運用部会は引き続き休会とし、業務は常任幹事館の東北大学が継続して行う。

- ・協議会誌やニュースの掲載等、現在行っている業務以外の必要が生じた場合は、再検討する。

なお、今後協議会で実施する研修について、下記のとおり意見交換を行った。

- ・合同研修会は、開催担当地区の主導で引き続き行う。
- ・研修部会で企画する研修は、大学図書館職員研修（名称は案）とし、フレッシュパーソンセミナー、中堅職員研修、特定業務・主題型研修（目録システム、受入、雑誌・電子ジャーナル契約、企画立案、機関リポジトリ、利用者サービス、教員との協働ガイダンス等の企画立案、事例報告等）を行う。
- ・Ustream等の動画中継サービス、Web会議等の導入も検討する。

これらの研修に関しては、今後幹事会及び研修部会で具体的な検討を行うこととした。

2. その他の

今後、臨時総会（メール会議）で、上記内容について了解を得ることとした。

なお、臨時総会は私立部会からの研修部会担当2校が推薦された後に行う。

東北地区大学図書館協議会臨時総会議事メモ

東北地区大学図書館協議会臨時総会（メール審議：平成30年1月12日通知）において、大学教育部会の存続等について審議し、下記のとおり決定（平成30年2月1日付）した。

1. 大学教育部会を休止する。

- ・今後の情勢変化の中、大学教育部会が必要とされることも予想されるため、廃止はせず休会とする。

2. 研修部会を再開する。

- ・現在休止（平24.9.24総会で決定）している研修部会を再開する。
- ・研修部会を再開するにあたり、現在行われている合同研修会との関連で研修部会設置要項の第2条（活動内容）を整理し、一部改正する。
- ・部会担当大学は、国立部会は秋田大学及び東北大
学、公立部会は宮城大学（いずれも先の総会で大
学教育部会に推薦された大学をスライド）私立部
会は、研修部会設置要項第3条第3項に基づき2名
とし、青森中央学院大学、東北学院大学を選出し
た。

3. ウェブサイト運用部会は引き続き休会とし、 業務は常任幹事館の東北大が継続して行う。

- ・協議会誌やニュースの掲載等、現在行っている業
務以外の必要が生じた場合は、再検討する。

図書館統計年報

(1) 建物・職員数・蔵書状況及図書費

(平成 29 年 3 月 31 日現在)

図書館名	建物 延面積	職員数				蔵書冊数				平成 28 年度増加冊数			平成 28 年度 図書 購入費
		専任	兼任	非常勤 臨時	派遣職員等	和書	洋書	計	内開架 図書	内指定 図書	和書	洋書	
弘前大学	m ²	人	人	人	人	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	千円
弘前大学	6,111	10	1	10	0	504,875	164,713	669,588	479,672	-	5,691	743	6,434
" 医学部分館	1,569	2	0	4	0	82,419	67,578	149,997	44,303	-	824	315	1,139
岩手大学	9,088	11	0	13	0	683,496	202,566	886,062	262,079	-	6,974	751	7,725
東北大学	18,215	29	0	27	0	1,618,460	1,173,031	2,791,491	399,399	0	21,217	5,726	26,943
" 医学分館	4,476	6	1	11	0	170,041	244,103	414,144	414,144	-	-3,120	-3,658	-6,778
" 北青葉山分館	3,356	5	-	6	-	90,416	306,496	396,912	396,912	-	2,376	1,478	3,854
" 工学分館	5,365	7	0	8	0	178,855	182,780	361,635	361,635	0	2,751	768	3,519
" 農学分館	1,279	4	0	1	0	87,010	58,382	145,392	145,392	0	2,443	2,066	4,509
宮城教育大学	2,857	6	0	5	0	321,873	50,527	372,400	351,756	-	3,464	431	3,895
秋田大学	4,604	7	1	9	0	311,820	114,127	425,947	314,278	0	-3,877	-600	-4,477
" 医学図書館	1,717	2	0	4	0	53,959	56,966	110,925	-	-	952	58	1,010
山形大学小白川図書館	7,626	7	0	8	0	535,296	187,577	722,783	186,014	-	3,195	385	3,580
" 医学部図書館	1,195	2	1	3	0	36,935	55,870	92,805	92,805	0	312	64	376
" 工学部図書館	3,259	2	0	3	0	117,032	58,101	175,133	73,622	-	566	138	704
" 農業学部図書館	969	2	0	1	0	83,306	17,219	100,525	14,687	-	890	40	930
福島大学	10,084	9	1	20	0	687,603	234,335	921,938	215,603	-	5,699	705	6,404
青森公立大学	3,337	0	1	5	0	142,440	45,579	188,019	188,019	1,423	3,047	231	3,278
青森県立保健大学	1,850	2	1	5	0	92,585	24,302	116,887	116,887	-	2,943	102	3,045
岩手県立大学	6,425	7	6	3	0	261,408	66,447	327,855	196,346	-	5,007	297	5,304
宮城大学大和キャンパス	2,192	1	0	5	0	107,268	16,583	123,851	75,244	538	2,633	440	3,073
宮城大学太白キャンパス	943	0	1	3	0	61,481	7,121	68,602	49,635	575	855	70	925
秋田県立大学	4,900	2	0	8	0	216,094	51,820	267,914	194,677	-	6,993	1,880	8,873
秋田公立美術大学	1,194	2	2	1	0	42,628	8,905	51,533	-	0	1,637	134	1,771
国際教養大学	1,816	1	1	0	8	28,790	51,260	80,050	58,947	-	593	409	1,002
山形県立保健医療大学	890	0	1	5	0	61,068	6,833	67,901	-	-	1,263	11	1,274
山形県公立大学会津大学	984	0	0	3	1	111,014	9,494	120,508	114,740	0	896	31	927
" 短期大学部	2,446	2	2	4	0	60,281	69,285	129,566	75,385	1,584	884	207	1,091
443	1	1	1	0	0	72,127	7,284	79,411	-	-	971	2	973
福島県立医科大学	3,400	6	3	4	0	131,865	94,612	226,477	211,798	-	2,220	229	2,449
東北女子大学	599	2	1	3	0	39,509	4,822	44,331	44,331	0	1,043	86	1,129
八戸学院	1,636	5	0	0	0	151,344	12,854	164,198	80,000	-	-386	-170	-556
八戸工業大学	2,126	6	0	1	0	97,034	25,769	122,803	25,243	-	540	5	545
弘前学院大学	1,280	2	0	0	0	87,939	19,290	107,229	107,229	-	605	162	767
青森中央学院大学洞庭大	2,137	2	4	2	0	86,762	5,315	92,077	72,893	-	1,638	5	1,643
岩手医科大学	5,054	6	2	7	6	151,885	135,721	287,606	257,745	1,211	2,092	-99	1,993
" 岩手看護短期大学	183	1	1	0	0	20,468	2,263	22,731	22,731	51	64	0	64
富士大学	1,225	2	1	1	0	169,796	30,852	200,648	49,052	0	1,898	140	2,038
盛岡大学	2,081	6	1	1	0	157,050	22,057	179,107	70,419	-	2,603	75	2,678
修紅短期大学	204.8	1	1	0	0	14,627	234	14,861	12,959	1,902	394	0	394
仙台大学	1,120	2	0	0	0	111,780	17,555	129,335	50,000	-	3,081	80	3,161
仙台百合女子大学	1,442	5	0	2	0	87,261	10,368	97,629	97,629	739	371	152	523
石巻専修大学	3,496	4	1	0	0	117,381	62,462	179,843	-	-	2,001	496	2,497
東北学院大学中央	7,602	7	1	1	20	446,211	286,552	732,763	176,861	-	4,903	1,892	6,795
" 泉キャンパス	6,100	3	1	0	12	212,971	95,201	308,172	153,781	-	3,885	1,599	5,484
" 多賀城キャンパス	2,899	2	1	0	6	85,769	32,344	118,113	94,564	-	1,553	84	1,637
東北工業大学	2,977	0	1	0	11	178,474	50,399	228,873	71,696	-	2,854	47	2,901
東北福祉大学	4,205	8	1	4	2	313,739	61,734	375,473	187,645	0	9,070	1,049	10,119
東北文化学園大学	1,744	0	2	0	7	112,168	15,878	128,046	79,288	0	3,107	17	3,124
東北医科薬科大学	2,036	4	3	3	1	67,269	42,390	109,659	-	-	1,925	100	2,025
宮城学院女子大学	3,216	0	1	0	9	300,671	106,155	406,826	71,474	206	2,212	382	2,594
尚絅学院大学	3,216	0	1	0	11	135,485	24,133	159,618	82,151	0	3,691	1,087	4,778
聖和学院短大	428	1	0	0	1	56,596	1,281	57,877	55,951	0	1,165	0	1,165
仙台青葉学院短大	356	1	1	0	2	24,690	1,690	26,380	23,517	0	3,851	279	4,130
東北生活文化大学附属短期大学部	660	2	0	0	0	65,712	5,473	71,185	71,185	0	672	2	674
ノースアジア大学	1,689	1	1	0	2	177,537	20,324	197,861	97,133	-	1,003	55	1,058
東北芸術工科大学	1,795	-	2	5	0	135,212	15,947	151,159	151,159	-	780	140	920
羽陽学園短大	705	1	1	0	0	60,563	2,431	62,994	62,994	-	1,067	47	1,114
東北歯科学附属短期大学部	1,533	2	2	2	0	114,934	8,432	123,366	82,918	840	969	11	980
東北公益文科大学	1,517	1	1	4	0	97,616	11,465	109,081	85,377	-	2,493	301	2,794
いわき明星大学	4,943	1	1	0	13	221,869	59,533	281,402	79,114	-	6,397	641	7,038
奥羽大学	2,062	5	0	0	0	148,615	94,627	243,242	243,242	-	317	3	320
郡山女子大学	1,651	4	0	0	0	102,913	14,401	117,314	100,000	0	674	1	675
東日本国際大学	1,221	2	1	0	0	70,879	10,542	81,421	81,421	879	1,886	328	2,214
日本大学工学部	5,006	4	1	5	0	218,098	120,016	338,114	338,114	0	1,329	555	1,884
桜の聖母短大	642	0	2	2	0	51,999	9,547	61,546	61,546	0	814	63	877
福島学院大学	2,061	3	1	0	0	79,368	5,672	85,040	79,757	1,211	3	1,214	5,762

(2) 利用状況及び文献複写件数

(平成 28 年度分)

図書館名	図書館利用状況										文献複写						
	対象学生数	学生				対象職員数	教職員				学内分	学外分	計				
		館内閲覧		館外貸出			館内閲覧		館外貸出								
		人員	冊数	人員	冊数		人員	冊数	人員	冊数							
弘前大学	人 6,931	人 -	冊 21,547	人 36,227	冊 1,951	人 -	人 -	冊 1,542	冊 3,145	件 156	件 1,248	件 1,404					
" 医学部分館	-	-	-	6,676	11,198	-	-	-	746	1,386	54	2,374	2,428				
岩手大学	5,683	-	-	15,825	30,182	-	-	-	1,619	3,546	1,280	1,154	2,434				
東北大学	18,621	1,006	1,668	91,446	192,236	10,255	54	91	7,273	21,132	4,620	3,183	7,803				
" 医学分館	3,813	-	-	13,887	22,503	6,639	-	-	2,978	5,497	7,926	11,363	19,289				
" 北青葉山分館	3,033	-	-	13,884	21,135	890	-	-	1,111	1,894	132	853	985				
" 工学分館	6,846	-	-	25,609	44,087	2,309	-	-	1,629	3,447	119	1,096	1,215				
" 農学分館	1,062	-	-	-	5,055	186	-	-	-	541	89	403	492				
宮城教育大学	1,619	-	-	9,602	19,859	188	-	-	1,241	3,271	175	392	567				
秋田大学	5,107	-	-	19,759	39,742	2,786	-	-	1,231	3,041	784	426	1,210				
" 医学図書館	1,436	-	-	5,966	10,171	1,643	-	-	526	1,190	1,225	2,206	3,431				
山形大学小白川図書館	4,424	-	-	16,161	33,449	820	-	-	1,924	4,183	203	698	901				
" 医学部図書館	1,235	-	-	3,738	6,091	1,857	-	-	583	1,307	46	2,886	2,932				
" 工学部図書館	3,472	-	-	8,888	17,148	459	-	-	438	954	39	154	193				
" 農学部図書館	586	-	-	1,568	2,865	173	-	-	161	247	9	92	101				
福島大学	4,441	-	-	19,725	39,643	584	-	-	2,269	6,563	3,892	972	4,864				
青森公立大学	1,295	-	-	4,341	8,820	128	-	-	374	1,195	1,524	18	1,542				
青森県立保健大学	975	-	-	8,951	23,823	409	-	-	994	3,273	2,161	1,525	3,686				
岩手県立大学	2,593	69,187	-	10,110	20,943	537	5,523	-	1,380	3,610	2,645	1,439	4,084				
宮城大学大和キャンパス	1,323	-	-	5,263	11,039	248	-	-	686	1,857	1,550	822	2,372				
宮城大学太白キャンパス	563	-	-	2,294	4,515	86	-	-	349	850	196	155	351				
秋田県立大学	1,817	-	-	-	37,852	491	-	-	-	3,723	745	357	1,102				
秋田公立美術大学	416	-	-	1,931	3,881	97	-	-	290	680	61	49	110				
国際教養大学	1,054	-	-	-	7,524	196	-	-	-	1,156	54	4	58				
山形県立保健医療大学	455	-	-	2,170	4,167	79	-	-	483	558	199	263	462				
山形県立公立大学	717	24,996	-	4,763	9,409	137	1,686	-	372	725	387	89	476				
会津大学	1,216	-	-	5,889	13,447	210	-	-	508	999	6	128	134				
" 短期大学部	321	-	-	3,794	1,804	179	-	-	1,582	612	364	0	364				
福島県立医科大学	1,382	-	-	6,262	11,824	3,433	-	-	1,826	4,443	2,321	2,321	2,321				
東北女子大学	350	9,626	-	-	1,882	110	2,323	-	-	710	1,424	0	1,424				
八戸学院	1,023	27,857	-	3,313	6,325	218	579	-	621	1,731	291	87	378				
八戸工業大学	1,134	-	-	637	995	210	-	-	109	244	76	35	111				
弘前学院大学	712	-	-	1,185	2,157	173	-	-	212	836	1,037	334	1,384				
青森中央学院大学	1,419	-	-	673	4,937	321	-	-	83	1,386	-	268	268				
岩手医科大学	2,294	-	-	2,534	4,531	3,714	-	-	1,573	3,171	963	2,568	3,531				
" 岩手看護短期大学	240	-	-	448	963	30	-	-	80	225	0	0	0				
富士大学	618	-	-	717	1,449	167	-	-	361	866	-	311	-				
盛岡大学	2,047	41,759	-	5,275	11,826	271	995	-	521	1,618	1,259	139	1,398				
修紅短期大学	160	-	-	215	308	58	-	-	58	119	-	1	1				
仙台大学	2,509	-	-	1,322	2,334	195	-	-	155	387	-	-	-				
仙台百合女子大学	972	-	-	1,744	3,696	98	-	-	127	289	118	0	118				
石巻専修大学	1,158	-	-	1,392	2,359	262	-	-	553	1,267	201	117	318				
東北学院大学中央	11,416	-	-	7,471	13,920	1,399	-	-	1,590	3,765	4,353	639	4,992				
" 泉キャンパス	11,416	-	-	16,309	27,884	1,399	-	-	1,301	3,494	3,265	273	3,538				
" 多賀城キャンパス	11,416	-	-	3,830	7,260	1,399	-	-	380	1,171	326	163	489				
東北工業大学	2,755	-	-	2,803	5,350	215	-	-	702	1,408	112	2	114				
東北福祉大学	5,730	-	-	13,843	26,935	1,038	-	-	1,595	4,131	1,855	636	2,491				
東北化学生物大学	2,260	-	-	5,839	10,533	658	-	-	827	1,906	708	242	950				
東北医科薬科大学	2,238	-	-	2,164	3,843	417	-	-	239	557	2,406	216	2,622				
宮城学院女子大学	2,974	-	-	13,027	26,718	545	-	-	1,276	3,178	1,474	943	2,417				
尚絅学院大学	1,873	-	-	5,323	11,635	259	-	-	617	2,304	212	25	237				
聖和学院園短大	531	10,854	-	1,740	3,019	165	1,736	-	300	681	159	2	161				
仙台青葉学院短大	1,658	-	-	7,305	12,742	87	-	-	468	1,126	534	91	625				
駒生文化大学同短大部	464	-	-	950	1,961	131	-	-	251	606	72	20	92				
ノースアジア大学	963	-	-	975	1,757	107	-	-	170	495	128	12	140				
東北芸術工科大学	2,334	100,584	-	9,641	23,647	410	843	3,090	6	10	1,001	119	1,120				
羽陽学園短大	236	-	-	1,525	4,095	61	-	-	93	342	-	1	1				
東北歯学大学同短大部	740	23,937	-	2,360	4,448	122	-	-	256	682	225	9	234				
東北公益文科大学	680	15,898	-	3,436	7,456	96	1,532	-	603	1,555	309	277	586				
いわき明星大学	1,013	-	-	3,186	6,083	301	-	-	883	2,294	549	127	676				
奥羽大学	970	23,440	-	3,200	4,664	447	10,046	-	434	813	2,344	85	2,429				
郡山女子大学	769	5,022	-	-	1,817	150	1,017	-	-	807	144	218	262				
東日本国際大学	797	-	-	776	1,762	154	-	-	193	655	206	12	218				
日本大学工学部	4,854	40,692	-	6,454	13,378	380	1,089	-	612	6,207	224	417	641				
桜の聖母短大	314	11,013	-	866	2,030	73	1,411	-	314	926	-	35	35				
福島学院大学	759	-	-	1,397	2,284	197	-	-	242	447	158	89	247				

(3) 雑誌・新聞所蔵及び受付種類数・製本冊数

(平成 28 年度分)

図書館名	雑誌・新聞所蔵			受付種類数						雑誌・新聞 購入費	製本費	
				受付数			内購入分					
	和	洋	計	和	洋	計	和	洋	計	冊数	金額	
弘前大学	種	種	種	種	種	種	種	種	種	千円	冊	千円
弘前大学	14,257	3,896	18,153	1,619	87	1,706	394	68	462	14,157	104	218
" 医学部分館	4,138	2,461	6,599	537	178	715	65	112	177	11,918	513	780
岩手大学	9,163	2,170	11,333	6,379	264	6,643	246	46	292	8,634	83	723
東北大学	27,130	18,113	45,243	4,333	2,420	6,753	1,075	1,919	2,994	123,057	3,180	6,455
" 医学分館	5,404	9,402	14,806	800	958	1,758	99	824	923	8,468	867	1,805
" 北青葉山分館	2,620	8,362	10,982	404	952	1,356	78	532	610	31,530	813	1,681
" 工学分館	4,004	4,372	8,376	755	600	1,355	181	541	722	45,106	512	1,013
" 農学分館	3,887	1,811	5,698	785	230	1,015	93	178	271	20,481	239	486
宮城教育大学	2,612	649	3,261	384	43	427	314	42	356	5,693	134	302
秋田大学	6,618	2,639	9,257	730	89	819	162	71	233	6,431	253	508
" 医学図書館	1,711	1,672	3,383	449	78	527	116	63	179	9,290	51	102
山形大学小白川図書館	10,019	3,178	13,197	1,125	157	1,282	289	105	394	8,655	257	90
" 医学部図書館	3,103	1,872	4,975	377	46	423	114	37	151	2,410	0	0
" 工学部図書館	2,051	1,380	3,431	258	24	282	41	13	54	1,029	62	118
" 農学部図書館	2,626	623	3,249	264	14	278	90	6	96	1,018	120	227
福島大学	10,797	3,454	14,251	2,597	2,401	4,998	196	388	584	14,072	761	1,390
青森公立大学	388	714	1,102	143	109	252	143	109	252	4,153	167	379
青森県立保健大学	935	241	1,176	513	81	594	228	74	302	16,007	100	227
岩手県立大学	722	460	1,182	356	265	621	322	264	586	14,804	564	1,401
宮城大学太白キャンパス	2,649	617	3,266	573	64	637	252	52	304	19,005	-	-
宮城大学太白キャンパス	2,252	251	2,503	341	49	390	131	38	169	2,623	-	-
秋田県立大学	2,704	1,076	3,780	836	191	1,027	375	166	541	23,758	860	1,818
秋田公立美術大学	188	66	254	86	21	107	83	21	104	1,650	0	0
国際教養大学	72	105	177	72	105	177	55	101	156	5,902	64	135
山形県立保健医療大学	1,064	224	1,288	221	24	245	65	64	129	8,249	0	0
山形県立大学	212	36	248	152	28	180	132	27	159	5,364	35	78
会津大学	624	833	1,457	233	25	258	59	25	84	10,671	0	0
" 短期大学部	109	88	197	118	18	126	110	18	126	2,958	53	116
福島県立医科大学	4,511	3,095	7,606	770	109	879	241	77	318	8,832	775	1,539
東北女子大学	109	45	154	73	17	90	73	17	90	2,893	71	226
八戸学院	1,824	152	1,976	214	19	233	163	16	179	685	0	0
八戸工業大学	857	611	1,468	86	3	89	86	3	89	3,218	0	0
弘前学院大学	718	43	761	91	20	111	78	20	98	2,721	11	20
青森中央学院大学同窓会	251	76	327	161	59	220	155	59	214	9,455	-	-
岩手医科大学	4,262	2,096	6,358	1,411	68	1,479	340	28	368	9,185	704	1,498
" 岩手看護短期大学	391	43	434	95	20	115	17	1	18	554	0	0
富士大学	2,810	229	3,039	952	45	997	155	45	200	7,297	0	0
盛岡大学	2,814	257	3,071	532	49	581	172	45	217	7,436	9	21
修紅短期大学	-	-	-	52	0	52	38	0	38	407	0	0
仙台大学	1,305	160	1,465	116	39	155	116	39	155	6,929	264	501
仙台白百合女子大学	322	94	416	191	30	221	179	30	209	10,153	0	0
石巻専修大学	1,300	816	2,116	271	113	384	230	112	342	31,191	444	878
東北学院大学中央	7,543	2,425	9,968	2,485	311	2,796	302	242	544	81,147	999	2,638
" 泉キャンパス	2,960	972	3,932	817	280	1,097	312	248	560	864	18	136
" 多賀城キャンパス	1,829	1,400	3,229	550	159	709	237	124	361	0	0	0
東北工业大学	1,682	911	2,593	360	234	594	189	228	417	21,985	254	596
東北福祉大学	4,447	808	5,255	2,160	172	2,332	500	128	628	28,112	109	212
東北文化学園大学	1,085	134	1,219	305	26	331	185	24	209	6,554	0	0
東北医科薬科大学	539	483	1,022	176	24	200	32	13	45	3,306	153	355
宮城洋院女子大学	10,476	918	11,394	1,007	131	1,138	337	128	465	17,093	101	344
尚絅学院大学	940	183	1,123	268	59	327	193	57	250	7,756	72	152
聖和学園短大	139	1	140	312	0	312	59	0	59	828	11	24
仙台青葉学院短大	296	25	321	131	12	143	128	12	140	4,358	0	0
東北生活文化大学同窓会	213	53	266	156	10	166	76	10	86	1,909	0	0
ノースアジア大学	2,248	299	2,547	1,173	46	1,221	122	46	168	6,583	150	340
東北芸術工科大学	167	53	220	167	53	220	153	53	206	3,643	0	0
羽陽学園短大	114	12	126	76	3	79	73	3	76	1,188	92	199
東北文教大学同窓会	223	47	270	156	12	168	151	11	162	2,992	0	0
東北公益文科大学	157	32	189	92	9	101	69	8	77	1,689	0	0
いわき明星大学	900	496	1,396	122	69	191	118	69	187	4,382	0	0
奥羽大学	1,154	1,253	2,407	269	27	296	13	2	15	1,542	0	0
郡山女子大学	988	91	1,079	161	5	166	149	5	154	2,820	192	400
東日本国際大学	244	94	338	81	13	94	81	13	94	2,359	-	-
日本大学工学部	1,609	1,366	2,975	195	128	323	194	128	322	12,508	996	2,028
桜の聖母短大	111	34	145	64	11	75	59	10	69	1,627	48	100
福島学院大学	61	10	71				60	10	70	2,809	15	32

協議会総会当番地区・当番大学

回	年	当番地区	当 番 大 学	回	年	当番地区	当 番 大 学
	昭和				平成		
1	22	宮 城	東 北 大 学	44	元	山 形	学 学 学 学 学 学 学
2	23	"	東 仙 台 工 業 専 門 学 校	45	2	青 森	学 学 学 学 学 学 学
3	24	"	東 北 学 院 大 学	46	3	城 手 島	学 学 学 学 学 学 学
4	24	"	東 北 大 学	47	4	島 福 宮	学 学 学 学 学 学 学
5	25	岩 山	手 形 大 学	48	5	大 仙 田	学 学 学 学 学 学 学
6	26	青 森	福 祐 大 学	49	6	秋 宫 岩	学 学 学 学 学 学 学
7	27	福 岛	秋 田 大 学	50	7	大 葵 大 仙 田	学 学 学 学 学 学 学
8	28	福 岛	弘 前 大 学	51	8	北 森 田	学 学 学 学 学 学 学
9	29	福 岛	福 岛 大 学	52	9	青 岩 田	学 学 学 学 学 学 学
10	30	福 岛	秋 田 大 学	53	10	東 青 盛 岡	學 學 學 學 學 學 學
11	31	福 岛	弘 前 大 学	54	11	岡 大 学	學 學 學 學 學 學 學
12	32	福 岛	手 医 大 学	55	12	宮 奥 田	學 學 學 學 學 學 學
13	33	福 岛	手 形 大 学	56	13	福 岩 田	學 學 學 學 學 學 學
14	34	福 岛	秋 田 大 学	57	14	秋 東 田	學 學 學 學 學 學 學
15	35	福 岛	弘 前 大 学	58	15	山 青 田	學 學 學 學 學 學 學
16	36	福 岛	福 岛 大 学	59	16	山 福 田	學 學 學 學 學 學 學
17	37	福 岛	東 岩 田	60	17	青 宫 田	學 學 學 學 學 學 學
18	38	福 岛	福 岛 大 学	61	18	宮 岩 田	學 學 學 學 學 學 學
19	39	福 岛	東 秋 田	62	19	岩 い 仙 国	學 學 學 學 學 學 學
20	40	福 岛	秋 田 大 学	63	20	山 東 八 岩 宮	學 學 學 學 學 學 學
21	41	福 岛	山 冬 田	64	21	福 宮 福	學 學 學 學 學 學 學
22	42	福 岛	山 冬 田	65	22	宮 田	學 學 學 學 學 學 學
23	43	福 岛	弘 奥 前 州	66	23	青 岩 田	學 學 學 學 學 學 學
24	44	福 岛	青 岩 田	67	24	宮 福 田	學 學 學 學 學 學 學
25	45	福 岛	東 北 工 業 大 学	68	25	青 岩 田	學 學 學 學 學 學 學
26	46	福 岛	福 岛 県 立 大 学	69	26	宮 福 田	學 學 學 學 學 學 學
27	47	福 岛	秋 田 経 済 大 学	70	27	福 田	學 學 學 學 學 學 學
28	48	福 岛	宮 山 形 教 育 大 学	71	28	秋 宫 田	學 學 學 學 學 學 學
29	49	福 岛	山 青 田	72	29	宮 田	學 學 學 學 學 學 學
30	50	福 岛	弘 前 大 学	73	30	山 青 田	學 學 學 學 學 學 學
31	51	福 岛	東 岩 田	74	31	青 岩 田	學 學 學 學 學 學 學
32	52	福 岛	福 岛 大 学	75	32	宮 田	學 學 學 學 學 學 學
33	53	福 岛	秋 田 大 学	76	33	青 岩 田	學 學 學 學 學 學 學
34	54	福 岛	東 秋 田	77	34	宮 田	學 學 學 學 學 學 學
35	55	福 岛	山 冬 田	78	35	青 岩 田	學 學 學 學 學 學 學
36	56	福 岛	山 冬 田	79	36	福 田	學 學 學 學 學 學 學
37	57	福 岛	宮 山 形 大 学	80	37	宮 田	學 學 學 學 學 學 學
38	58	福 岛	弘 前 大 学	81	38	山 冬 田	學 學 學 學 學 學 學
39	59	福 岛	手 医 大 学				
40	60	福 岛	東 岩 田				
41	61	福 岛	福 岛 大 学				
42	62	福 岛	秋 田 大 学				
43	63	福 岛	東 北 大 学				

※ 第 72 回総会において、81 回までの当番地区が確認された。

東北地区大学図書館協議会役員館一覧【第46回（平成3）～第72回（平成31）】

常任幹事館 （国立）	幹事館 （公立）			会計監査館 （私立）			審査委員館 （国立）			審査委員館 （公立）			審査委員館 （私立）		
	（国立）	（公立）	（私立）	（公立）	（私立）	（公立）	（国立）	（公立）	（私立）	（国立）	（公立）	（私立）	（国立）	（公立）	（私立）
第46回総会 (H3. 9～H5. 8)	東北大学	東北大学 岩手大学	福島県立会津短期大学	宮城学院女子大学 石巻専修大学	宮城県農業短期大学	東北福祉大学	東北大学 岩手大学	福島県立医科大学	福島県立米沢女子短期大学	東北工業大学	日本大学工学部	東北工業大学	福島県立医科大学	日本大学工学部	東北工業大学
第48回総会 (H5. 9～H7. 8)	東北大学	東北大学 宮城教育大学	会津大学短期大学部	東北福祉大学 いわき明星大学	宮城県農業短期大学	東北学院大学	東北大学 岩手大学	福島県立医科大学	福島県立農業短期大学	東北大学	秋田県立医科大学	秋田県立医科大学	福島県立医科大学	秋田経済短期大学	八戸工業大学
第50回総会 (H7. 9～H9. 8)	東北大学	東北大学 秋田大学	会津大学	東北薬科大学 富士大学	宮城県農業短期大学	宮学院女子大学	宮学院女子大学	秋田県立医科大学	福島県立医科大学	東北大学	仙台大学 郡山女子大学	仙台大学 郡山女子大学	福島県立医科大学	仙台大学 郡山女子大学	仙台大学 郡山女子大学
第52回総会 (H9. 9～H11. 8)	東北大学	東北大学 福島大学	会津大学	八戸工業大学 東北工業大学	宮城県農業短期大学	宮学院女子大学	宮学院女子大学	秋田県立宮古短期大学	福島県立医科大学	東北大学	福島大学 仙台大学 郡山女子大学	仙台大学 郡山女子大学	福島県立医科大学	仙台大学 郡山女子大学	仙台大学 盛岡大学
第54回総会 (H11. 9～H13. 8)	東北大学	東北大学 山形大学	福島県立医科大学	秋田経済法科大学 東北文化学園大学	宮城県立米沢女子短期大学	宮学院女子大学	宮学院女子大学	秋田公立美術工芸短期大学	秋田県立大学	東北大学 山形大学	仙台大学 盛岡大学	仙台大学 盛岡大学	福島県立医科大学	仙台大学 盛岡大学	八戸大学
第56回総会 (H13. 9～H15. 8)	東北大学	東北大学 弘前大学	山形県立保健医療大学	仙台百合女子大学 秋田経済法科大学	秋田県立大学	東北福祉大学	東北大学 弘前大学	宮城県農業短期大学	宮城県立保健医療大学	東北大学	宮城大学 仙台大学 郡山女子大学	宮城大学 仙台大学 郡山女子大学	福島県立保健医療大学	八戸大学	東北工業大学
第58回総会 (H15. 9～H17. 8)	東北大学	東北大学 岩手大学	秋田県立大学	宮学院女子大学 いわき明星大学	宮城県立保健医療大学	仙台百合女子大学	仙台百合女子大学	青森県立保健医療大学	宮城大学	東北大学 岩手大学	青森県立保健医療大学	青森県立保健医療大学	宮城学院女子大学 いわき明星大学	仙台大学 郡山女子大学	宮城学院女子大学 いわき明星大学
第60回総会 (H17. 9～H19. 8)	東北大学	東北大学 宮城教育大学	官城大学	東北学院大学 岩手医科大学	東北福祉大学 郡山女子大学	岩手県立大学	東北大学 秋田大学	青森県立保健医療大学	青森県立保健医療大学	東北大学 秋田大学	青森県立保健医療大学	青森県立保健医療大学	青森県立保健医療大学	仙台大学 郡山女子大学	仙台大学 郡山女子大学
第62回総会 (H19. 9～H21. 8)	東北大学	東北大学 秋田大学	岩手県立大学	東北福祉大学 郡山女子大学	盛岡大学	青森県立保健医療大学	東北学院大学	福島県立医科大学	福島県立医科大学	東北大学 秋田大学	青森県立保健医療大学	青森県立保健医療大学	福島県立医科大学	仙台大学 郡山女子大学	東北福祉大学 郡山女子大学
第64回総会 (H21. 9～H23. 8)	東北大学	東北大学 山形大学	青森県立保健医療大学	福島県立医科大学	東北文教大学・東北文教大学短期大学部	福島県立保健医療大学	石巻専修大学	石巻専修大学	東北大学 山形大学	東北大学 山形大学	青森県立保健医療大学	青森県立保健医療大学	福島県立医科大学	仙台大学 郡山女子大学	盛岡大学
第66回総会 (H23. 9～H25. 8)	東北大学	東北大学 山形大学	福島県立医科大学	東北文教大学・東北文教大学短期大学部	山形県立保健医療大学	岩手医科大学	東北大学 弘前大学	秋田公立美術大学	秋田公立美術大学	東北大学 弘前大学	福島県立医科大学	福島県立医科大学	福島県立医科大学	東北薬科大学 東北文教大学・東北文教大学短期大学部	東北学院大学 八戸学院大学
第68回総会 (H25. 9～H27. 8)	東北大学	東北大学 弘前大学	山形県立米沢女子短期大学	東北学院大学 八戸学院大学	青森中央学院大学	秋田公立美術大学	東北大学 岩手大学	東北学院大学 青森中央学院大学	東北学院大学 青森中央学院大学	東北大学 弘前大学	山形県立米沢女子短期大学	山形県立米沢女子短期大学	山形県立米沢女子短期大学	東北薬科大学 東北文教大学・東北文教大学短期大学部	東北学院大学 八戸学院大学
第70回総会 (H27. 9～H29. 8)	東北大学	東北大学 宮城教育大学	秋田公立美術大学 聖和学園短期大学	東北学院大学 修紅短期大学	宮城大学 聖和学園短期大学	秋田県立大学	東北大学 岩手大学	東北文化園大学	東北文化園大学	東北大学 弘前大学	秋田公立美術大学	秋田公立美術大学	秋田公立美術大学	東北学院大学 青森中央学院大学	東北学院大学 青森中央学院大学
第72回総会 (H29. 9～H31. 8)	東北大学	東北大学 宮城教育大学	官城大学	東北医科薬科大学	東北医科薬科大学	官城大学	東北大学 官城教育大学	東北大学 官城教育大学	東北大学 官城教育大学	東北大学 官城教育大学	官城大学	官城大学	官城大学	修紅短期大学 聖和学園短期大学	修紅短期大学 聖和学園短期大学

東北地区大学図書館協議会会則

昭和22年5月30日制定

昭和24年12月2日制定（全改）

改正：昭和28年11月13日（第1条（名称）改正）、昭和29年6月11日（第7条（会費）、第8条（票決権）改正）、昭和31年10月5日（第6条（監査館）追加）、昭和33年10月7日（第5条（顧問）追加）、昭和34年8月4日（第9条（会費）改正）、昭和39年7月9日（第9条（会費）改正・同第2項（会計年度）制定）、昭和43年5月10日（第9条（会費）改正）、昭和46年5月13日（第9条（会費）改正）、昭和50年5月16日（第2条（加盟組織の追加）改正）、昭和53年10月19日（第9条（会費・会計年度）改正）、昭和56年10月22日（第6条（幹事館を追加）改正）、昭和61年9月25日（第9条（会費）改正）、平成3年9月26日（第9条（会費）改正）、平成6年9月21日（第9条（会費）改正）

第1条 本会は東北地区大学図書館協議会と称する。

第2条 本会は東北地区における大学および国立工業高等専門学校に附属する図書館をもって組織し、図書館の施設、運営、管理などの進歩改善について、相互に連携協力することを目的とする。

第3条 本会は毎年1回、加盟館輪番により総会を開催する。但し必要に応じ、加盟館過半数の賛成を得て、臨時総会を開くことができる。

第4条 本会の目的を達成するため、隨時図書館に関する講習会の開催、その他必要と認める事業を行うものとする。

第5条 本会に顧問を置くことができる。

顧問はかつて加盟館に在籍し、本会において特に顕著なる功績のあった者の中から、総会においてこれを推薦する。

顧問は総会に出席し、また隨時意見を述べることができる。

第6条 本会に常任幹事館、及び幹事館若干を置く。

1. 常任幹事館、幹事館は幹事会を組織し、協議会の運営にあたる。
2. 幹事会は毎年少なくとも1回招集するものとする。
3. 常任幹事館は協議会の会務を処理し、幹事会を招集する。
4. 常任幹事館、幹事館は総会において互選によってこれを定め、その任期を2ヶ年とする。但し、重任することができる。

第7条 本会の会計事務を監査するため若干の監査館を置く。監査館は総会において互選によってこれを定め、その任期を2ヶ年とする。但し、重任することができる。

第8条 本会の事務所は、常任幹事館内に置く。

第9条 本会の経費は、会費その他の収入をもってあてる。会費は年額15,000円とする。

2 本会の会計年度は毎年9月1日にはじまり、翌年8月31日に終わる。

第10条 総会の票決権は1館につき1票とし、議決は出席館過半数の賛成を要する。

第11条 本会則は総会の議決によらなければこれを変更することができない。

附 則

本会則は昭和24年12月2日から施行する。

（略）

附 則（昭和53年10月19日第33回総会）

この改正による会則は、昭和53年10月19日から施行し、昭和54年9月1日から適用する。

附 則（昭和56年10月22日第36回総会）

この改正による会則は、昭和56年10月24日から施行し、昭和56年10月24日から適用する。

附 則（昭和61年9月25日第41回総会）

この改正による会則は昭和61年9月27日から施行する。

附 則（平成3年9月26日第46回総会）

この改正による会則は平成3年9月26日から施行する。

附則（平成6年9月21日第49回総会）
この会則は、平成6年9月21日から施行する。

○第38回東北地区大学図書館協議会総会議事録（抄）

昭和58年9月29日～30日（会場：弘前大学）

全体会議（第1日）

6. 役員の改選について

常任幹事館から、役員の任期（2年）が今年度で満了となるため、次期役員館選出について提案がなされた。これは、幹事館が国立2館、公立1館、私立2館の計5館で、うち1館が常任幹事館となる。会計監査館は公立1館、私立1館で、学術奨励論文審査委員館は、国・公・私立各2館の計6館となる。以上について各部会で検討し、選任の上全体会議で取りまとめることにした。又、会計監査館については、常任幹事館を決め、それに近い大学を推薦願いたいとの提案があり承認された。

東北地区大学図書館協議会表彰規程

平成19年9月20日制定

（趣旨）

第1条 この規程は、東北地区大学図書館協議会（以下「協議会」という。）会則第4条に基づく事業として加盟館の職員を表彰するため、必要な事項を定めるものとする。

（表彰の区分）

第2条 表彰は、次の各号の一に該当する者について行う。

- (1) 図書館活動又は図書館情報学の研究、調査等にすぐれた業績のあった者
- (2) 協議会の運営、発展のために功績顕著であった者

（応募の方法）

第3条 表彰を受けようとする者は、所属する加盟館の長に応募の申請を行う。加盟館の長は、応募の申請に基づき常任幹事館へ推薦を行う。

（審査委員会）

第4条 前条の推薦があった時は、審査委員会が審査を行う。

- 2 審査委員会は、常任幹事館及び加盟館の互選による審査委員館若干をもって組織する。
- 3 審査委員会に主査館を置き、常任幹事館をもって充てる。
- 4 審査委員会は、必要に応じ学識経験者の意見を参考とすることができます。

（表彰者の決定）

第5条 幹事会は、審査委員会の審査に基づき、表彰者を決定する。

（表彰状の授与等）

第6条 表彰に際しては、別紙様式による表彰状に併せて記念品を贈呈することができる。

- 2 表彰は、協議会の総会において行う。

（取扱要項への委任）

第7条 この規程に定めるものほか、表彰について必要な事項は別に定める。

附 則

- 1 この規程は、平成19年9月20日から施行する。
- 2 東北地区大学図書館協議会学術奨励規程（昭和40年6月2日制定）は、廃止する。
- 3 東北地区大学図書館協議会表彰規程（昭和38年6月30日制定）は、廃止する。

東北地区大学図書館協議会表彰規程取扱要項

平成19年9月20日制定

第1 この取扱要項は、東北地区大学図書館協議会表彰規程（以下「規程」という。）第7条の規定に基づき表彰について必要な事項を定めるものである。

第2 規程第2条第1号の「図書館活動又は図書館情報学の研究、調査等にすぐれた業績のあった者」とは次に掲げる者をいう。

- (1) 図書館活動における業績 業務処理の改善や業務遂行上の成果等で、東北地区大学図書館協議会加盟館の活動において先導的な意義を有するもの。
- (2) 図書館情報学の研究、調査等の業績 図書館情報学に関する著作で、東北地区大学図書館協議会加盟館の活動に対して啓発性を有するもの。
- (3) 前2号の業績は、個人以外にグループも対象とする。

第3 規程第2条第2号の「協議会の運営、発展のために功績顕著であった者」とは、加盟館に5年以上勤務した者のうち、規定文言の主旨に合致するものを対象とする。

第4 規程第3条の推薦の期日は、毎年5月末日までとする。

2 推薦は、別紙文書により行う。

3 応募については、自薦、他薦を問わないものとする。

第5 主査館は、推薦調書（各写）を審査委員館に送付し、審査を依頼するものとする。

第6 審査は、会議又はその他の方法による。

第7 推荐調書を提出した審査委員館は、審査には加わらない。

第8 常任幹事館から推薦調書の提出があった場合は、常任幹事館を除く審査委員館の互選によって主査館を決定する。

第9 審査委員館は、当分の間、会則第6条に規定する幹事館をもって充てる。

第10 審査委員館は、審査結果を文書にて、その年の7月末日までに常任幹事館に報告する。

第11 常任幹事館は、審査委員会の結果を総会に報告するものとする。

第12 受賞者等については、その受賞事由、業績等の概要等を協議会誌に公表するものとする。

附 則

1 この取扱要項は、平成19年9月20日から施行する。

2 学術奨励賞候補論文等審査取扱要項（平成2年9月20日制定）は、廃止する。

表彰状様式1（第2条第1号該当者）

表 彰 状 殿

あなたは図書館学の研究調査に精励されその向上発展に貢献されたことはまことに顕著なものがあります
よってここにそのすぐれた功績を讃え記念品を贈り表彰いたします

平成 年 月 日

東北地区大学図書館協議会

表彰状様式2（第2条第2号該当者）

表 彰 状 殿

あなたは本協議会の運営に尽力されるとともに大学図書館の発展に多大な貢献をされました
よってここにそのすぐれた功績を讃え記念品を贈り表彰いたします

平成 年 月 日

東北地区大学図書館協議会

(別紙)

文書番号

平成 年 月 日

東北地区大学図書館協議会常任幹事館

○ ○ 大学附属図書館長 殿

○ ○ 大学(附属)図書館長

○ ○ ○ ○ 公印

表彰者の推薦について

下記の者を、東北地区大学図書館協議会表彰規程第2条〇号に基づく表彰者として推薦しますのでよろしくお取り計らい願います。

なお、別紙のとおり推薦調書を提出します。

記

○ ○ ○ ○

別紙(第2条第1号該当者)

表彰者推薦調書

○ ○ 大学(附属)図書館

職名	氏名	生年月日	昭和 平成	年 月 日
推薦理由				
業績等	研究のテーマ 又は調査事項			
	発表集会等名			
	発表年月日			
	掲載誌名及び巻号			
	発行年月日			
	発行機関			
	発表者又は著者名			
当該業績等に係る他組織等からの表彰の有無 (有の場合当該組織名)				
図書館業務歴				

備考

- 1) グループの業績等で推薦する場合は、氏名の欄は代表者名を記入し、推薦理由に当該グループ名を記載すること。
- 2) 業績等の記入欄については、該当する個所について記載すること。
- 3) その他参考となる資料を添付すること。

別紙（第2条第2号該当者）

表彰者推薦調書

○○大学（附属）図書館

職名		氏名		生年月日	昭和 平成	年月日
推薦理由						
履歴事項						
年月日	勤務内容等（大学等名及び業務）					
～						
～						
～						
～						
～						
～						
～						
～						
加盟館勤務年数計○○年						

備考

- 1) 勤務期間の計算は、暦日数によるものとし、日を月に換算する時は30日をもって1月とする。
- 2) 休職の期間（業務上の傷病の期間は除く）及び懲戒処分により停職された期間は、勤務期間から除算する。
- 3) その他参考となる資料があれば、添付すること。

東北地区大学図書館協議会研修部会設置要項

制定 平成 20 年 9 月 18 日

(目的)

第 1 条 東北地区大学図書館協議会（以下「協議会」という。）に研修部会（以下「部会」という。）を設置し、具体的な研修実施のための企画立案を行い、協議会加盟館員の人材育成と交流の機会を図る。

(活動内容)

第 2 条 部会は、次に掲げる事項を行う。

- (1) 部会が主体となって実施する研修の企画
- (2) 研修会会場館（地区）との協力による集合型研修への協力
- (3) 研修結果・成果の協議会ウェブサイト等を利用した公開

(組織)

第 3 条 部会は、次に掲げる委員をもって組織する。

- (1) 国立大学部会から推薦された者 2 名
- (2) 公立大学部会から推薦された者 1 名
- (3) 私立大学部会から推薦された者 2 名

2. 部会に主査を置く。主査は、委員の互選によるものとする。

(委嘱)

第 4 条 前条第 1 項に掲げる委員は、常任幹事館の館長が委嘱する。

(任期)

第 5 条 第 3 条第 1 項に掲げる委員の任期は 2 年とする。ただし、再任をさまたげない。

(協議会からの援助)

第 6 条 部会の活動に対して、協議会は必要に応じて援助することができるものとする。

(庶務)

第 7 条 部会の庶務は常任幹事館において処理する。

(その他)

第 8 条 この要項に定めるもののほか、必要な事項は部会が別に定める。

附 則

- 1 この要項は、平成 20 年 9 月 18 日から施行する。
- 2 東北地区大学図書館協議会研修検討 WG は、廃止する。

附 則

この要項は、平成 30 年 2 月 1 日から施行する。

東北地区大学図書館協議会ウェブサイト運用部会設置要項

平成20年9月18日制定

(目的)

第1条 東北地区大学図書館協議会（以下「協議会」という。）にウェブサイト運用部会（以下「部会」という。）を設置し、協議会の活動を広く公開するとともに加盟館及び図書館関連機関に有用な情報を提供する。

(活動内容)

第2条 部会は、次に掲げる事項を行う。

- (1) 協議会ウェブサイトの運用、管理、更新
- (2) 新規掲載コンテンツの企画

(組織)

第3条 部会は、次に掲げる委員をもって組織する。

- | | |
|--------------------|----|
| (1) 国立大学部会から推薦された者 | 2名 |
| (2) 公立大学部会から推薦された者 | 1名 |
| (3) 私立大学部会から推薦された者 | 2名 |

2. 部会に主査を置く。主査は、委員の互選によるものとする。

(委嘱)

第4条 前条第1項に掲げる委員は、常任幹事館の館長が委嘱する。

(任期)

第5条 第3条第1項に掲げる委員の任期は2年とする。ただし再任をさまたげない。

(協議会からの援助)

第6条 部会の活動に対して、協議会は必要に応じて援助することができるものとする。

(庶務)

第7条 部会の庶務は、常任幹事館において処理する。

(その他)

第8条 この要項に定めるもののほか、必要な事項は部会が別に定める。

附 則

- 1 この要項は、平成20年9月18日から施行する。
- 2 東北地区大学図書館協議会ウェブサイト開設WGは、廃止する。

記念事業基金積立要綱

昭和57年10月14日制定

当協議会が記念事業を将来行うに必要な基金のために、年度予算に一定積立として計上し、積立てる。

1. 年度の積立金額は、その年度会費総額の10%を限度とする。
2. 期間は昭和57年度からとし、総会の議決により記念事業を行う予定の年度までとする。
3. 積立方法は、金融機関に口座を設け積立てる。
4. その支出については、総会の議決を経なければならない。
5. その会計事務は監査をうけ、総会に報告する。

東北地区大学図書館間相互利用手続き申し合わせ

平成14年9月20日 第57回東北
地区大学図書館協議会総会決定

第56回総会の協議結果を尊重し、東北地区大学図書館協議会に加盟する各大学図書館は、「国公私立大学図書館間相互貸借に関する協定」の目的にある「図書館間の相互貸借の円滑化を図り、もってわが国の学術研究・教育の進展に寄与すること。」の精神を生かし、以下を目標として努力する。

記

1. 来館利用の際の持参書類については、従来必要とした、「利用依頼書・閲覧許可願」等に代り、所属大学発行の「身分証明書」、「学生証」等の本人確認が可能なものの提示により利用を可能とすること。
2. 各大学それぞれの事情があり（例：女子大学の場合における男子学生の入構等）、また、確実に資料を入手するためにも事前連絡は必要と思われるが、急な来館についても、受入館はできるだけのサービスを行うこと。
3. 相互利用を円滑に行うため、各館は所属する研究者、学生に対して相互利用手続きに関する十分な利用者教育を行うこと。
4. 相互利用を円滑に行うため、各館は「図書館間相互協力便覧」に利用上の留意事項を明記するとともに、各館のホームページ上の利用案内においても明記すること。

東北地区国立大学図書館防災連絡網設置要項

平成12年4月20日 第31回国立
大学図書館東北地区協議会決定
平成16年4月22日 第35回東北
地区国立大学図書館協会改正

(目的)

第1条 国立大学図書館協会東北地区協会会則（以下「会則」という。）第2条に定める会員（以下「会員」という。）において地震等による激甚な災害が発生した際、会員における図書館業務の維持に関し、会員間の連絡調整を行うため東北地区防災連絡網（以下「地区防災連絡網」という。）を設置する。

(地区防災連絡網)

第2条 地区防災連絡網は会員により構成し、会員間の連絡調整を行うため地区防災連絡館を置く。

2 地区防災連絡館は、国立大学図書館協会の東北地区理事館を充て、地区連絡館が被災した場合は、東北地区国立大学図書館協会総会の当番館がこれに代わるものとする。

(地区防災連絡館)

第3条 災害発生時における被災館との連絡は、情報の混乱等をさけるため地区防災連絡館が必要な間、集約的に行う。但し、会員における固有の連絡は、この限りとしない。

2 災害発生から被災館が復旧するまでの間、相互利用等会員間に共通する日常業務の維持に関して協議の必要が生じた場合は、地区防災連絡館が調整を行う。

3 地区防災連絡館は、地区防災連絡網の確認及び会員の防災意識を高めるため、原則として年1回以上の連絡訓練を行うものとする。

4 地区防災連絡館は、必要がある場合は、国立大学図書館協会の他地区防災連絡館等との連絡にあたるものとする。

5 地区防災連絡館は、東北地区大学図書館協議会の公立大学及び私立大学の代表との連絡窓口になるものとする。

(会員の連絡窓口の設置)

第4条 会員に連絡窓口を置く。

2 連絡窓口に変更があった場合は、地区防災連絡館に連絡するものとする。

(雑則)

第5条 この要項に定めるもののほか、地区防災連絡網に関する必要な事項は、会則第5条に定める会議において定める。

附 則

この要項は、平成12年4月20日から施行する。

附 則

- 1 この要項は、平成16年4月22日から施行する。
- 2 第2条2項の規定において、東北地区理事館と東北地区国立大学図書館協会総会の当番館が重複した場合、地区防災連絡館は会則第5条に定める総会において決定する。

東北地区大学図書館協議会公立部会防災連絡網設置要項

平成 12 年 9 月 20 日

東北地区大学図書館協議会（公立部会）

（目的）

第1条 東北地区大学図書館協議会公立部会加盟館（以下「公立部会加盟館」という。）において地震等による激甚な災害により被災した際、公立部会加盟館における図書館業務の維持に関し、公立部会加盟館間の連絡調整を行うため東北地区防災連絡網（以下「地区防災連絡網」という。）を設置する。

（地区防災連絡網）

第2条 地区防災連絡網は、公立部会加盟館により構成し、公立部会加盟館間の連絡調整を行うため地区防災連絡館を置く。

2 地区防災連絡館は、東北地区大学図書館協議会公立部会幹事館（以下「公立部会幹事館」という。）を充て、公立部会幹事館が被災した場合は、公立部会会計監査館がこれに代わるものとする。

（被災館）

第3条 地震等による激甚な災害に被災した公立部会加盟館（以下「被災館」という。）は、被災状況を地区防災連絡館へ連絡するものとする。

（地区防災連絡館）

第4条 災害発生時における被災館との連絡は、情報の混乱を避けるため地区防災連絡館が必要な間、集約的に行う。ただし、個々の公立部会加盟館における固有の連絡は、この限りとしない。

2 災害発生から被災館が復旧するまでの間、相互利用等公立部会加盟館に共通する日常業務の維持に関して協議の必要が生じた場合は、地区防災連絡館が調整を行う。

3 地区防災連絡館は、地区防災連絡網の確認及び公立部会加盟館の防災意識を高めるため、原則として年1回以上の連絡訓練を行うものとする。

4 地区防災連絡館は、東北地区大学図書館協議会加盟の国立部会及び私立部会の代表との連絡窓口になるものとする。

（会員の連絡窓口の設置）

第5条 公立部会加盟館に連絡窓口を置く。

2 連絡窓口に変更があった場合は、地区防災連絡館に連絡するものとする。

（雑則）

第6条 この要項に定めるもののほか、地区防災連絡網に関する必要な事項は、東北地区大学図書館協議会公立部会総会において定めるものとする。

附 則

この要項は、平成 12 年 9 月 20 日から施行する。

東北地区大学図書館協議会大学教育部会設置要項

平成 24 年 10 月 19 日制定

(目的)

第1条 東北地区大学図書館協議会（以下「協議会」という。）に大学教育部会（以下「部会」という。）を設置し、大学図書館に関わる教職員協働型の大学教育のあり方について検討するとともに、協議会としての事業化の企画立案を行い、加盟大学における「学生の主体的学び」を育成するための取り組みを強化する。

(活動内容)

第2条 部会は、次に掲げる事項について活動する。

- 一 教育支援、大学生の学習支援を効果的に実施するために、加盟大学における知見を集約化し、共有する。
- 二 大学教育そのものに関する図書館員の知見を深めるための方策を検討し、協議会としての事業化の提案を行う。
- 三 教育支援、大学生の学習支援を効果的に実施するための方策を検討し、協議会としての事業化の提案を行う。

(組織)

第3条 部会は、原則として次に掲げる委員をもって組織する。

- 一 国立大学部会の委員 2人
- 二 公立大学部会の委員 1人
- 三 私立大学部会の委員 3人

2 部会に主査を置き、前項に掲げる委員の互選によって定める。

(委嘱)

第4条 前条第1項に掲げる委員は、常任幹事館の館長が委嘱する。

(任期)

第5条 第3条第1項に掲げる委員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(協議会からの援助)

第6条 部会の活動に対して、協議会は必要に応じて援助することができるものとする。

(庶務)

第7条 部会の庶務は、常任幹事館において処理する。

(その他)

第8条 この要項に定めるもののほか、必要な事項は部会が別に定める。

附 則

- 1 この要項は、平成24年10月19日から施行する。
- 2 この要項の施行後最初に委嘱される委員の任期は、第5条本文の規定にかかわらず、平成25年8月31日までとする。

東北地区大学図書館協議会加盟館及び職員名簿一覧

平成 30 年 4 月 1 日現在

図書館名 (国立 15館)	電話番号	住所、E-mail	図書館長・センター長等	事務責任者等
			氏名	氏名
1 弘前大学附属図書館	(0172)39-3155	036-8560 青森県弘前市文京町 1 jm3155@hirosaki-u.ac.jp	図書館長（併：理事 研究担当）・副学長・教授）	事務長
			郡 千寿子	工 藤 弘 文
2 岩手大学図書館	(019)621-6082	020-8550 盛岡市上田三丁目 18-8 lsomu@iwate-u.ac.jp	図書館長 (併副学長：情報統括担当)	学術情報課長
			喜 多 一 美	
			副館長（併：教授）	切 金 敦
			木 村 直 弘	
3 東北大学附属図書館	(022)795-5911	980-8576 仙台市青葉区川内 27-1 lib-som@grp.tohoku.ac.jp	図書館長（併：副学長）	事務部長
			大 隅 典 子	
			副館長（併：教授）	加 藤 晃 一
			柳 原 敏 昭	
4 同医学分館	(022)717-7973	980-8575 仙台市青葉区星陵町 1-1 lib-med@grp.tohoku.ac.jp	医学分館長（併：教授）	専門員
			北 本 哲 之	照 内 弘 通
5 同北青葉山分館	(022)795-6368	980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-3 klib-k@grp.tohoku.ac.jp	北青葉山分館長（併：教授）	管理係長
			小 原 隆 博	福 井 ひとみ
6 同工学分館	(022)795-5892	980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6-03 elib-k@grp.tohoku.ac.jp	工学分館長（併：教授）	専門員
			高 橋 弘	横 山 美 佳
7 同農学分館	(022)757-4022	980-8572 仙台市青葉区荒巻字青葉 468-1 alib@grp.tohoku.ac.jp	農学分館長（併：教授）	図書係長
			藤 井 智 幸	田 中 朱 美
8 宮城教育大学 附属図書館	(022)214-3348	980-0845 仙台市青葉区荒巻字青葉 149 toshokan@staff.miakyo-u.ac.jp	図書館長（併：教授）	学術情報課長
			中 地 文	川 村 真
9 秋田大学附属図書館	(018)889-2273	010-8502 秋田市手形学園町 1-1 libsomu@jimu.akita-u.ac.jp	図書館長（併：教授）	図書館・情報推進課長
			今 野 和 彦	猿 田 梯 弘
10 同医学図書館	(018)884-6052	010-8543 秋田市本道 1 丁目 1-1 ibun@jimu.akita-u.ac.jp	分館長（併：教授）	総括主査
			河 谷 正 仁	菅 野 久美子
山形大学附属図書館	(023)628-4840	990-8560 山形市小白川町 1-4-12 k-tojoyoki@jm.kj.yamagata-u.ac.jp	図書館担当理事	教育・学生支援部 学務課長
			安 田 弘 法	布 施 一 明
11 山形大学 小白川図書館	(023)628-4904	990-8560 山形市小白川町 1-4-12 jkasomu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp	図書館長（併：教授）	図書課副課長
			長 山 俊 樹	山 口 正
12 同医学部図書館	(023)628-5054	990-9585 山形市飯田西 2 丁目 2-2 itosyo@jm.kj.yamagata-u.ac.jp	医学部図書館長（併：教授）	係 長
			木 村 理	大 嶋 聰 子
13 同工学部図書館	(0238)26-3019	992-8510 山形県米沢市城南 4 丁目 3-16 koutosyo@jm.kj.yamagata-u.ac.jp	工学部図書館長（併：教授）	主 任
			森 秀 晴	寒 河 江 正 陽
14 同農学部図書館	(0235)28-2810	997-8555 鶴岡市若葉町 1-23 notosyo@jm.kj.yamagata-u.ac.jp	農学部図書館長（併：教授）	係 長
			奥 山 武 彦	齋 藤 順 一
15 福島大学附属図書館	(024)548-8083	960-1293 福島市金谷川 1 番地 k-soumu@lib.fukushima-u.ac.jp	図書館長（副学長）	学術情報課長
			塘 忠 豊	佐 藤 和 弘

図書館名 (公立 12館)	電話番号	住所、E-mail	図書館長・センター長等	事務責任者等
			氏 名	氏 名
16 青森公立大学図書館	(017)764-1551	030-0196 青森市合子沢山崎 153-4 lib@b.nebuta.ac.jp	図書館長 (併：教授)	教務・学生TL 田村勲
			藤井一弘	図書館専門員 小田真邦子
17 青森県立保健大学 附属図書館	(017)765-2011	030-8505 青森市大字浜館字 間瀬 58-1 library@auhw.ac.jp	図書館長 (併：教授)	経営企画室副参事 (図書課長兼務)
			鈴木孝夫	玉川孝一
18 岩手県立大学 メディアセンター	(019)694-2070	020-0693 岩手県滝沢市巣子 152-52 library@ml.iwate-pu.ac.jp	メディアセンター長 (併：教授)	教育支援室長
			高橋聰	
			宮古短期大学部図書館長 (併：教授)	岡部春美
			神谷厚徳	
19 宮城大学学術情報 センター(大和キャ ンパス図書館)	(022)377-8313	981-8298 宮城県黒川郡大和町学苑 1-1 tosh@myu.ac.jp	学術情報センター長 (併：教授)	事務局学務課 学術情報室長
			茅原拓朗	阿部成雄
19 宮城大学学術情報 センター(太白キャ ンパス図書館)	(022)245-1046	982-0215 仙台市太白区旗立 2-2-1 f-tosh@myu.ac.jp	学術情報センター長 (併：教授)	事務局太白事務室教務・ 学生支援グループリーダー
			茅原拓朗	藤本聰子
20 秋田県立大学図書 ・情報センター	(018)872-1561	010-0195 秋田市下新城中野字街道 端西 241-438 a_library@akita-pu.ac.jp	図書・情報センター長 (副学長)	事務局次長
			吉澤結子	保坂雅弘
21 秋田公立美術大学 附属図書館	(018)888-8106	010-1632 秋田市新屋大川町 12-3 library01@akibi.ac.jp	図書館長(併：教授)	総務課長補佐兼 附属図書館事務長
			志郵匠子	大渕政秋
22 国際教養大学 中嶋記念図書館	(018)886-5907	010-1292 秋田市雄和字奥椿岱 193-2 lib1@aiu.ac.jp	図書館長(併：特任教授)	参事兼学修支援室長
			加藤信哉	須田幸子
23 山形県立保健医療 大学附属図書館	(023)686-6671	990-2212 山形市上柳 260 番地 kanri@yachts.ac.jp	図書館長(併：教授)	図書・調整主査
			菅原京子	鹿間麻里江
24 山形県公立大学法人 附属図書館	(0238)22-7334	992-0025 米沢市通町 6-15-1 tosh@yone.ac.jp	図書館長(併：教授)	図書館管理主査
			高橋永行	境幸子
25 会津大学情報センター 附属図書館	(0242)37-2544	965-8580 会津若松市一箕町鶴賀 library@u-aizu.ac.jp	情報センター長(併：教授)	主幹兼事務長
			北道淳司	西崎達也
26 会津大学短期大学部 附属図書館	(0242)37-2458	965-8570 会津若松市一箕町 大字八幡字門田 1-1 tosh@jc.u-aizu.ac.jp	図書館長(併：教授)	
			左一八	
27 福島県立医科大学 附属学術情報センター	(024)547-1687	960-1297 福島市光が丘 1 lib@fmu.ac.jp	学術情報センター長 (併：教授)	総務課長兼 学術情報室長
			黒田直人	小柴康宏

図書館名 (私立 36館)	電話番号	住所、E-mail	図書館長・センター長等	事務責任者等
			氏名	氏名
28 東北女子大学附属図書館	(0172)33-2289	036-8530 弘前市大字清原1丁目1-16 tosyo@tojo.ac.jp	図書館長（併：教授）	
			佐々木 隆	
29 八戸学院図書館	(0178)30-1695	031-8588 八戸市美保野13-98 tosyokan@hachinohe-u.ac.jp	図書館長（併：教授）	図書館事務室長
			田 中 哲	織戸 浩
30 八戸工業大学図書館	(0178)25-8032	031-8501 八戸市大字妙字大開88-1 tosyo@hi-tech.ac.jp	図書館長（教授）	事務長
			川 本 清	得丸 雅夫
31 弘前学院大学附属図書館	(0172)34-5211	036-8577 弘前市稔町13-1 sisyo2@hirogaku-u.ac.jp	図書館長（併：教授）	
			佐 藤 和 博	
32 青森中央学院大学・青森中央短期大学図書館情報センター	(017)728-0131	030-0132 青森市横内字神田12番地 lib@aomoricgu.ac.jp	図書館情報センター長（併：教授）	（併）教育開発推進課課長
			三 田 禮 造	櫻庭 肇
33 岩手医科大学附属図書館	(019)651-5111	020-8505 盛岡市内丸19番1号 toshio@j.iwate-med.ac.jp	図書館長（併：教授）	事務室長
			寺 山 靖 夫	
			分館長（併：教授）	
			藤 井 真	
			岩手看護短期大学図書館長（併：副学長）	芳賀 真理子
			酒 井 明 夫	
34 富士大学図書館	(0198)22-4986	025-8501 岩手県花巻市下根子450番地3 tosyokan@fuji-u.ac.jp	図書館長（併：教授）	上席調査役(図書課長心得)
			早 川 光 彦	吉 田 葉 子
35 盛岡大学図書館	(019)688-5561	020-0694 岩手県滝沢市砂込808 library@morioka-u.ac.jp	図書館長（併：教授）	事務室長
			高 橋 俊 和	藤澤 弘樹
36 修紅短期大学図書館	(0191)24-2211	021-0902 岩手県一関市萩莊字竹際49-1 library@shuko.ac.jp	図書館長（教授）	職員（司書補）
			千 葉 正	齋藤 美紀子
37 仙台大学附属図書館	(0224)55-1399	989-1693 宮城県柴田郡柴田町船岡南2-2-18 library@sendai-u.ac.jp	図書館長（併：教授）	事務室長
			齋藤 浩二	今村 紗里香
38 仙台白百合女子大学図書館	(022)374-5090	981-3107 仙台市泉区本田町6-1 library@sendai-shirayuri.ac.jp	図書館長（併：教授）	図書館事務長
			大 本 泉	生 出 登
39 石巻専修大学図書館	(0225)22-7718	986-8580 石巻市南境新水戸1 lib@isenshu-u.ac.jp	図書館長（教授）	事務課長
			西 方 守	尾崎 由明
40 東北学院大学図書館(中央図書館)	(022)264-6493	980-8511 仙台市青葉区土樋1-3-1 lib-office@mail.tohoku-gakuin.ac.jp	図書館長（併：教授）	図書情報課長
			佐 藤 義 則	小野寺 洋子
41 同工学部分館(多賀城キャンパス図書館)	(022)368-1206	985-8537 多賀城市中央1-13-1 lib-office@mail.tohoku-gakuin.ac.jp	分館長（併：教授）	図書情報課課長補佐
			足 利 正	嶋 容 三
42 同泉分館(泉キャンパス図書館)	(022)375-1174	981-3193 仙台市泉区天神沢2-1-1 lib-office@mail.tohoku-gakuin.ac.jp	分館長（併：教授）	図書情報課課長補佐
			小 林 瞳	齋藤 由紀子
43 東北工業大学附属図書館	(022)305-3178	982-8577 仙台市太白区八木山香澄町35-1 library-yagiyama@tohtech.ac.jp	図書館長（教授）	図書館事務長(兼務)
			丸 尾 容 子	目黒 裕二
44 東北福祉大学図書館	(022)717-3319	981-0943 仙台市青葉区国見1丁目8-1 lib@tfu-mail.tfu.ac.jp	図書館長（教授）	課 長
			星 山 幸 男	中塙 晶

45	東北文化学園大学 総合情報センター 図書館	(022)233-3878	981-8551 仙台市青葉区国見 6丁目45-1 lib@office.tbgu.ac.jp	総合情報センター長 (併：教授)	事務室課長
				藤木 澄 義	佐々木 正 文
46	東北医科薬科大学 附属図書館	(022)727-0061	981-8558 仙台市青葉区小松島 4-4-1 library@tohoku-mpu.ac.jp	図書館長(併：教授)	学務部図書事務課 課長
				佐藤 憲一	
				医学分館長(併：教授)	高橋 正吉
				鈴木 映二	
47	宮城学院女子大学 図書館	(022)279-5658	981-8557 仙台市青葉区桜ヶ丘9-1-1 library@mgu.ac.jp	図書館長(併：教授)	大学事務部部次長
				今林 直樹	桜井 由美
48	尚絅学院大学図書館	(022)381-3440	981-1295 名取市ゆりが丘4-10-1 library@shokei.ac.jp	図書館長(併：教授)	教育研究支援課長
				阿留多伎 真人	小島 広二
49	聖和学園短期大学 図書館	(022)376-8257	981-3213 仙台市泉区南中山5-5-2 seiwatandai.toshokan@seiwa.ac.jp	図書館長(併：教授)	職員
				川辺 博	貝 柚季奈
50	仙台青葉学院短期大学 図書館	(022)369-8003	984-0022 仙台市若林区五橋3-5-75 lib@seiyogakuin.ac.jp	図書館長(併：教授)	
				佐藤 玲子	
51	東北生活文化大学・ 東北生活文化大学短期 大学部附属図書館	(022)272-7518	981-8585 仙台市泉区虹の丘1丁目18-2 library@mishima.ac.jp	図書館長(併：教授)	
				土井 豊	
52	ノースアジア大学 附属図書館	(018)836-2406	010-8515 秋田市下北手桜守沢46-1 nauilib@nau.ac.jp	図書館長 (併：理事長総室長)	教務学生課長
				佐々木 香	山田 浩之
53	東北芸術工科大学 図書館	(023)627-2044	990-9530 山形市上桜田3-4-5 library@aga.tuad.ac.jp		教学課(図書館兼務)
					杏澤 弘武
54	羽陽学園短期大学 附属図書館	(023)655-2385	994-0065 山形県天童市大字清池1559 tosh@uoy.ac.jp	図書館長(併：教授)	係長
				柏倉 弘和	高橋 明子
55	東北文教大学・東北 文教大学短期大学部 附属図書館	(023)688-7544	990-2316 山形市片谷地515 library@t-bunkyo.ac.jp	図書館長(併：教授)	課長
				熊谷 義隆	和田 美幸
56	東北公益文科大学 図書館	(0234)41-1177	998-8580 酒田市飯森山3-5-1 media@koeki-u.ac.jp	図書館長(併：教授)	
				遠山 茂樹	
57	いわき明星大学 図書館	(0246)29-7121	970-8551 福島県いわき市中央台 飯野5-5-1 library@iwakimu.ac.jp	図書館長 (併：教授)	図書館事務室課長
				菊池 雄士	鈴木 久仁恵
58	奥羽大学図書館	(024)932-9061	963-8611 福島県郡山市富田町 字三角堂31-1 ohu-lib@jim.ohu-u.ac.jp	図書館長	係長
				安藤 勝	佐藤 夏美
59	郡山女子大学図書館	(024)932-4848	963-8503 福島県郡山市開成3-25-2 library@koriyama-kgc.ac.jp	図書館長(併：教授)	司書係長(併) 非常勤講師
				武井 玲子	
				副館長(併：教授)	和知 剛
				二宮和比古・桑野聰	
60	東日本国際大学 ・いわき短期大学 昌平図書館	(0246)35-0416	970-8567 福島県いわき市平鎌田字 寿金沢37番地 lib@tonichi-kokusai-u.ac.jp	図書館長(併：教授)	課長補佐
				倉田 貢	織内 春江
61	日本大学図書館 工学部分館	(024)956-8642	963-8642 福島県郡山市田村町徳定 字中河原1 tosyokan@ao.ce.nihon-u.ac.jp	工学部分館長(併：教授)	図書館事務課長
				奥山 克彦	小野 信太郎

62	桜の聖母短期大学 図書館情報センター	(024)534-7137	960-8585 福島県福島市花園町 3-6 lib-c@ssjc.ac.jp	図書館情報センター長 (併：企画室長)	司 書
				遠 藤 修 司	
				センター委員（併：講師）	
				岩 井 千 華	
63	福島学院大学 図書館情報センター	(024)553-2087	960-0181 福島市宮代乳児池 1-1 toshо@fukushima-college.ac.jp	図書館長（併：准教授）	業務課長
				呂 学 如	佐 藤 幸



SFP

システムファインドピッカー®

図書館のサービス向上に!
書籍貸出管理の無人化対応を実現します。

株式会社図書館総合研究所監修

Point 1

省スペース	高い位置にまで排架でき、建屋にあわせて空間を有効に使えます。自動貸出端末機能も集約。
-------	--

Point 2

セルフ機能	タッチパネル操作で誰にでも簡単に操作できます。図書館員と対面なく貸出・返却が可能です。
-------	---

Point 3

自動受取・排架	利用者の操作で書籍が自動で取出口へ搬送されます。排架も自動です。
---------	----------------------------------

Point 4

安全配慮	フラットな外観で、取出口には手を挟まないための安全装置付。耐震性も十分考慮した安心・安全設計。
------	---

Case Study

活用例1／予約本の貸出に	活用例2／公共空間や駅前でのサービス向上に
<p>現在、公共図書館での時間外対応は返却のみが一般的ですが、システムファインドピッカーは予約本貸出の対応を可能にします。</p> 	<p>システムファインドピッカーをミニ図書館として公共空間や駅前などに設置することで、市民サービスの向上につながります。</p> 

快適な空間を創造・ご提案

※トータルプランニングから設計・施工迄

- ・経験豊富なスタッフが対応します。
- ・安心・安全・エコな商品を提供します。
- ・スピーディーな対応をいたします。



営業品目

木製家具・事務用家具・間仕切家具
内装工事(壁・床)・カーテン・ブラインド工事
看板サイン工事・アクリル・ステンレス加工
図書用品・家具リニューアル
建築工事一式・リフォーム工事(レイアウト変更)

取引メーカー

- ・(株)天童木工・カリモク家具(株)・ナゼロ(株)・(株)アダル
- ・(株)イトーキ・愛知(株)・コクヨ東北販売(株)・アイリストセ(株)
- ・(株)スミノエ・(株)川島織物セルコン・立川ブラインド工業(株)
- ・トーソー(株)・(株)品川アート・プロ



建設業 国土交通大臣認可(般25・第25354号)

大沼クリエーションサービス株式会社

<http://www.onuma-cs.co.jp/>

本 社 〒990-8571 山形県山形市七日町一丁目2番30号

仙台営業所 〒983-0034 宮城県仙台市宮城野区扇町七丁目5番20号
TEL 022(290)5461 FAX 022(290)5462

山形営業所 〒990-0043 山形県山形市本町一丁目9番6号 2F
TEL 023(642)1390 FAX 023(642)1392



時代の半歩先を提案する OCS

大沼企業グループ／大沼百貨店・山形本店・米沢店・オーヌマギフトショップ新庄店

速報

The Making of the Modern World

このコレクションは、ロンドン大学図書館のゴールドスミス文庫の社会科学系文献オンライン版。20世紀編がついに登場。

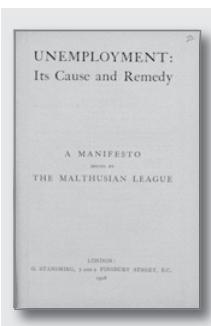
MOMW Part 1-2に引き続いて
是非ご検討ください

The Making of the Modern World, Part III: 1890-1945 (MOMW-III)

社会科学系学術図書データベース Part 3:1890~1945年



MOMW-IIIは、近代社会を形成した主要な出来事—第一次世界大戦、大恐慌、および第二次世界大戦—をカバーする20世紀のコンテンツを収録することで、MOMWシリーズの価値をより深めるものです。経済思想の研究の範囲を超えて、本コレクションは、経済によって解き放たれた社会的勢力、20世紀初頭の歴史、政治学、哲学、ビジネス/経済法、女性研究に関心を持つすべての人にとって価値のあるものです。



マルサス主義連盟
『失業、その原因と救済：
マルサス主義連盟のマニフェスト』(国有化論)

MOMW-II: 1851-1914と収録年代が重複していますが、コンテンツの重複はありません。収録文献の多くは英語であり、フランス語、ドイツ語、および他の西洋言語も含まれます。

収録トピック一例

- ◆政治経済◆世界貿易◆金融◆産業◆商業◆労働
- ◆運輸◆都市の成長◆工業化◆帝国主義と植民地主義◆労働と貧困◆共産主義と資本主義の拡大
- ◆国家の役割に関する生産と貿易◆移民の歴史と経済への影響◆中産階級の出現◆禁酒運動
- ◆女性労働組織

イギリスの収録著者一例

- ニコラス・バーボン / チャールズ・ブース / コブデン / エッジワース / フェビアン協会 / ケインズ / マルサス / マルサス主義連盟 / マーシャル / ウィリアム・モリス / ナショナル・トラスト / シジウィック / ジョサイア・スタンプ卿 / ウェップ夫妻 / ホエイトリ / スペンサー



価格はお問合せ下さい

1ヶ月間無料トライアル受付中!

Web: http://myrp.maruzen.co.jp/book/momw_3/

GALE
CENGAGE Learning™
Cengage Learning
日本代理店

(M) MARUZEN-YUSHODO 丸善雄松堂株式会社 <http://yushodo.maruzen.co.jp/>

学術情報ソリューション事業部 研究支援コンテンツ開発部 E-mail : academicinfo@maruzen.co.jp

〒105-0022 東京都港区海岸1-9-18 国際浜松町ビル TEL : 03-6367-6128 FAX : 03-6367-6240

制震 ハンドル式スタックリンナー

ラック仕様や強度、操作性はそのままに、人に対する安全性をワンランクアップしました。

「耐震」+「免震」に加えて「制震機能」を備えたハンドル式移動棚

新製品

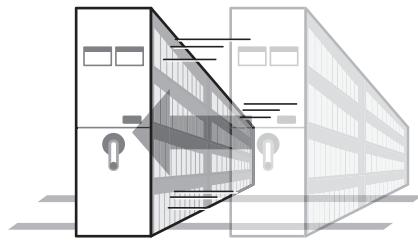
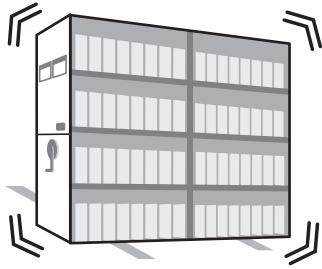


耐震構造 + 免震機能 + 制震機能

地震力に耐え得るラック構造で、本体の損傷は少ないが、図書が落下する危険性があります。

転倒を避けるため、安全ロックを解除してレール上を移動しますが、通路間に挟まれる危険性があります。

制震ハンドルユニットが作動すると、移動棚に適度なブレーキ力が働き暴走と転倒を抑え、図書の落下も最小限に留めます。



よりよい保管システムを提供する



日本ファイリング

日本ファイリング株式会社

本社／〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-2

支店／大阪・名古屋 営業所／札幌・仙台・広島・福岡

ISO14001
ISO9001
認証取得企業

お申込み・お問い合わせ

<https://www.nipponfiling.co.jp> | ☎ 0120-808-977 ※電話受付：月～金(土・日・祝日を除く)9:00～17:00

図書館の新設 改修・耐震工事 書架の増設時には

ナカバヤシの書籍移動

- ・図書館の新設、改築による旧図書館からの移転に伴う図書資料の移動
- ・図書館の改修、耐震工事による図書資料の移動
- ・書架の増設、レイアウト変更による図書資料の移動

資料の移動期間を生かして、様々なサービスも一括して行なうことができます

図書装備

資料の移動時に発生する装備の変更も合わせて行えます。

- ・バーコード貼付
- ・ICタグ貼付
- ・分類変更 など



燻蒸

燻蒸とは、専用の薬剤により殺虫・殺虫・殺卵することです。

現地または持ち帰りでの燻蒸作業をお客様のご要望に応じて行います。



保存用品

貴重資料・劣化資料の保存環境を整備する保存用品です。様々なサイズ・仕様を取り揃えています。



修理製本・資料修復

劣化が激しい資料をお預かりして、資料の修理・修復を行い、新館での美しい資料提供をお手伝いします。



図書クリーニング

ホコリ・カビのついたままの資料は新館での保存環境を著しく悪化させます。書庫内での作業のほか、お預かりしての作業も対応します。



環境整備用品の設置

除湿機・地震対策用品など新図書館の館内環境整備にお役立ていただけるアイテムもご用意しています。



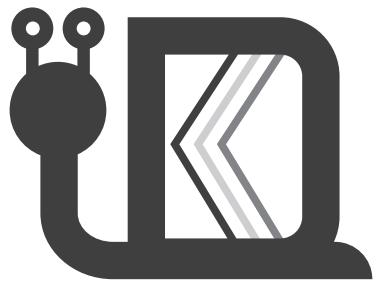
[お問い合わせは、最寄りの営業所までお気軽にお問合せください]



ナカバヤシ株式会社 図書館ソリューション営業部

東京本社 〒174-8602 東京都板橋区東坂下2丁目5-1 TEL:03-3558-1251 FAX:03-3558-1260
大阪支社 〒536-0005 大阪市城東区中央2丁目1-23 TEL:06-6930-6668 FAX:06-6935-2667
名古屋支店 〒456-0053 名古屋市熱田区一番2丁目2-6 TEL:052-661-3771 FAX:052-661-3775
福岡支店 〒812-0051 福岡市東区箱崎ふ頭5丁目7-11 TEL:092-641-3661 FAX:092-641-3699

札幌営業所 仙台営業所 横浜営業所 広島営業所 高松出張所
HP : <http://www.nakabayashi.co.jp/> MAIL : toshokan@nakabayashi.co.jp



紀伊國屋書店 学術電子図書館

KinoDen

Kinokuniya Digital Library

KinoDenは学術和書の新刊を中心とした豊富なコンテンツを提供する図書館向けの電子書籍サービスです。

本当に使われる 学術 電子図書館

研究・学修・収書の新しいかたち



KinoDenのメリット



未購入タイトルも含めて
全点全文検索&試し読み
機能を標準装備しています。



Web選書支援システムSmartPLATON(PLATON)と併せてご提供、
紙と電子の選択収書が実現します。



学生・教員からのリクエスト機能で
“本当に使われる電子図書館”を
実現します。



レスポンシブなサイトデザインで
スマートフォンでも快適に
ご利用いただけます。



無料アプリで本棚、マークや
コメント、通知などさまざまな
機能をご利用いただけます。



ともに奏で、ともに創る。
私たちの未来。

私たちは世界中の人びとと協奏しながら、
先進のICTで、明るく希望に満ちた社会を実現していきます。

\Orchestrating a brighter world

東北地区大学図書館協議会誌 第 69 号

平成 30 年 4 月

発 行 仙台市青葉区川内 27-1 東北大学附属図書館内

東北地区大学図書館協議会

☎ (022) 795-5910

編 集 仙台市青葉区川内 27-1 東北大学附属図書館
